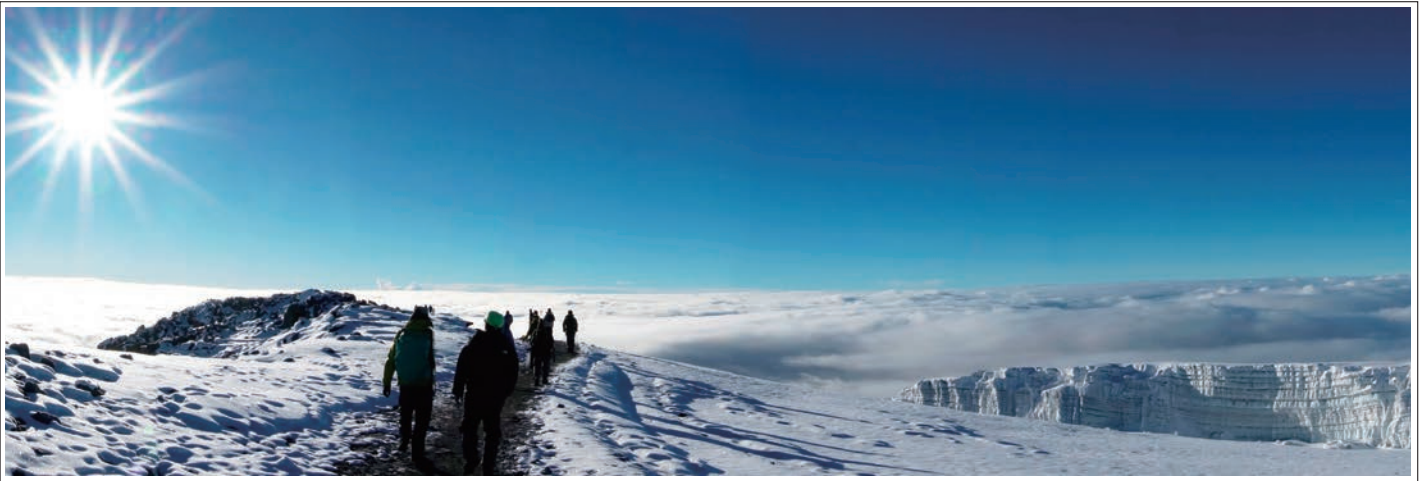


岡歯会報



- 巻頭言 最近感じること 竹谷雅之 <p 1>
- 「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会 <p 3>
- 学術部 平成28年度岡山県歯科医師会
秋季歯科医学大会 後記 <p 18>
- 医療管理部 医療安全対策アンケート結果報告 <p 24>

2016 vol.839 12



一般社団法人 岡山県歯科医師会

目 次

巻頭言 最近感じること……………一般社団法人 吉備歯科医師会 会長 竹谷 雅之	1
彰 平成28年度岡山県保健衛生功労者表彰	2
県歯報告 「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会	3
平成28年度 岡山県四師会懇談会	6
Open the 理事会	7
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (148)	12
社会保険部 第16回 社会保険部検討委員会報告	15
平成28年度 新入会員社保研修会	17
岡山県警察歯科医会 「平成28年度岡山県警察歯科医会研修会」のお知らせ	17
学術部 平成28年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記	18
岡山県歯科医師会 第144回学術集談会のお知らせ	21
「歯科医師認知症対応力向上研修会（岡山県委託事業）」開催について	22
公衆衛生部 「歯科健診票」改定についてのお知らせ	22
医療管理部 医療管理ニュースVol.56 医療機関のホームページの監視・是正体制が強化されます	23
医療安全対策アンケート結果報告	24
日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会	28
開催予告 平成28年度 歯科医療安全研修会	29
岡山女性歯科医の会 「女性のための社保講習会」のご案内	29
厚生部 文化事業部会 震災復興支援チャリティー企画	30
地区歯科医師会だより 岡山市歯科医師会	31
倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会	34
児島歯科医師会	35
和気歯科医師会	36
吉備歯科医師会	37
井原歯科医師会	38
高梁歯科医師会	41
県内市町村の子ども医療費公費負担制度改正にかかるお知らせ	33
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日（12月・1月）	39
リレー随筆 「釣られる」 牧 優（津山歯科医師会）	42
学院だより 第36回 戴帽式	43
同窓会だより 第2回 県内同窓会・校友会連絡協議会	44
新入会員紹介	45
会員異動	46
年末年始の休館のお知らせ	46
こちら編集室	46
12月の収納金	47
10月 会の動き	47
12月・1月 本会の予定	48
12月・1月 地区歯科医師会の予定	49

<http://www.oda8020.or.jp>

■題 字 故 三浦 晰先生

■表紙作品 「Top of Africa」 都窪歯科医師会 石津 裕識 先生

初めての登山、氷河のなくなった20年後、またその景色を見たい。



最近感じること

一般社団法人 吉備歯科医師会

会 長 竹 谷 雅 之

岡山市中心部から西へ約20キロに位置する総社市全域と、それに隣接する岡山市及び倉敷市のそれぞれ一部が、我々吉備歯科医師会のエリアです。そのため各行政における学校検診を始めとする公衆衛生活動に対応する必要性から、三市とのパイプ役として副会長三名に御無理をお願いしております。総社市担当の高橋 貢先生、岡山市担当の遠藤彰治先生、倉敷市担当の水川正弘先生で、いつも気持ち良く支えていただき有難く感じています。

今年で11回目のランチプロジェクト「吉備路お口の健康まつり」には、会員のほとんどが休日返上で参加して下さり、盛況のうちに行事を無事終了する事が出来ました。各種行事に多くの会員が集まって下さり、協力して和やかな雰囲気の歯科医師会活動が出来た時には、2年目の軟弱会長の私にも喜びを感じる事が出来ました。

格差社会の歪みからでしょうか、凄惨で暗い事件が多い現在、歯科界ではインターネットによる歯科情報の氾濫や一部週刊誌による歯科へのバッシング、厚労省の発出する施設基準への取り組み方に伴う歯科医院間の格差等、不安要素を身近に感じます。自分の努力が足りないと言われたらそれまでかもしれませんが、今後益々競争の激化、患者サイドからの過大な期待や要望等々、明るい将来が見通しにくい現実があります。

中華人民共和国の西南に位置するブータン王国では、国民の97パーセントが自分を幸せだと感じているそうです。先進医療や携帯電話も普及していない、経済的にも決して豊かではないこの小国で、幸せを感じることが出来る理由を考える事があります。格差と競争に疲れた日本の社会は、これから先も今の路線を変更せず歩み続けるのでしょうか？歯科医としての仕事に誇りを持ち、コ・デンタルスタッフ共々幸福感を感じられる割合がブータン王国の数字に少しでも近付ける歯科界となって欲しいと願っています。

「集まれば楽しい会話が弾み、参加して役立ったと思える吉備歯科医師会」を目標に、微力ながら活動を続けられたらと考えております。関係の皆様の御指導と御鞭撻を、今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。



平成28年度岡山県保健衛生功労者表彰

岡山県知事表彰

玉島歯科医師会	石田元久先生
倉敷歯科医師会	松枝新一先生
笠岡市歯科医師会	小見山卓士先生
新見歯科医師会	宮地芳之先生
津山歯科医師会	酒本靖紀先生

岡山県保健福祉部長表彰

児島歯科医師会	塩津邦弘先生
玉島歯科医師会	白神佳樹先生
倉敷歯科医師会	三上晴彦先生
玉野市歯科医師会	岡本全允先生
高梁歯科医師会	黒瀬邦彦先生
和気歯科医師会	堀重善先生
笠岡市歯科医師会	井上勝哉先生
高梁歯科医師会	樋口満先生
高梁歯科医師会	渡辺健二先生
津山歯科医師会	芦田庄司先生
勝英歯科医師会	井口雅世先生
津山歯科医師会	野島鉄人先生
高梁歯科医師会	横上和正先生

<受賞者名簿順>

9月29日(木)、岡山県庁に於いて平成28年度岡山県保健衛生功労者表彰式が開催されました。この表彰は多年にわたり保健衛生事業の発展のために献身的な活動を続け、その功績が特に顕著で優秀な方々を表彰するものです。

この度のご受賞を衷心よりお慶び申し上げますと共に今後益々のご活躍を祈念致します。

「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会

平成28年11月12日(土)午後2時30分よりホテルグランヴィア岡山に於いて、標記協議会が開催されました。

1. 開 会 岡山県歯科医師会 副会長 藤井 龍平

2. 挨拶 岡山県歯科医師会 会 長 酒井 昭則



ご多用の中、本協議会へ16県の先生方にご臨席いただきました事に、先ずお礼を申し上げます。不行届きの点もあろうかと思われませんが、2地区の誼で、ご容赦いただければと思っています。

昨日も熊本で震度4の余震があったようです。余震が続く恐怖と不安は計り知れないものがあるのではないのでしょうか。熊本県と先日地震に見舞

われた鳥取両県に、心よりお見舞いを申し上げます。

我々は、いつも時代のうねりに翻弄されてきました。今後も翻弄され続けていくのだと思っています。この部分の思いはご臨席の皆様と共有できていると思われませんが、お立場上、堀 日歯会長・高橋連盟会長は我々以上に皮膚感覚でそのことを感じておられるのではないかと推察いたします。堀執行部は、28項目の課題を自ら明示され、責任の所在までも審らかにされ、併せて進捗状況をも開示されておられます。まさに不退転の覚悟であると受け止めています。堀会長のたぐいまれな使命感に裏打ちされた潔さと覚悟には胸を撃たれ、琴線に触れ、心を揺さぶられました。この手法は、後世に語り継がれ、日歯の今後の道標となるのではないかと感じています。

他方、高橋会長は、極めて厳しい社会的な批判の中での船出でした。我々は、社会との繋がりの中で活かされているという側面があります。とりわけ連盟は、社会との直接的な濃厚な繋がりがあって初めて機能を発揮できるし、役割を果たすことができると思っています。社会的批判の中での船出でしたので、必然的に活動範囲が狭められました。併せて裁判を抱え、先行きも極めて不透明な逆境に立たされています。知恵を絞り、社会との新たな繋がりを求めて模索し、立ち向かおうとしている姿勢に、心よりの敬意を表します。

あの事件以来ずっと感じていたことに少し触れさせていただいて、挨拶を終わらせていただきます。堀・高橋両会長とも、持ち味は違えども目指すところは同じであり、日歯と連盟は異体同心の関係を築き上げていただきたい。役割の違う両者が、共通の目標意識を進化させ、成熟させる。この異体同心こそが、歯科界の明日を切り開くエネルギーの源泉になると思っています。分をわきまえず僭越が過ぎたかもしれませんが、何卒、意をお汲み取りいただき、寛容の程、お願い申し上げます。

3. 来賓挨拶（要旨）

日本歯科医師会 会長 堀 憲郎

発足から8ヶ月、政策として28項目の課題を揚げ、真摯に取り組んで参りました。現在5項目が完了しましたが、新たに4項目を追加し今後も情報開示しながら努力していきたいと思えます。昨今の想像を越える国際情勢に関しましても、日本の社会保障に与える影響をしっかりと把握し対処していく所存です。歯科医師が胸を張って仕事ができる環境を整えるために、日本医師会との連携を深め、強い歯科医師会を構築するよう今後も邁進していきたいと思えますので、ご支援の程よろしくお願い致します。

日本歯科医師連盟 会長 高橋 英登

まず、裁判に関しましては第7回公判は年明けになる様相です。今後も迅速化を目指し努力して参りますが、長期化する懸念があります。次に、先の参議院選挙ですが、連盟として候補者の擁立はせず、資金も一切拠出しませんでした。そのかわり、各都道府県の連盟に判断を委ね、推薦という形でお願いしたところかなりの好成果が得られ、当選された議員の方々も早速歯科界のために活動されています。今後も堀 日歯会長と密な連携をとりながら、歯科界のために活動していく所存ですので、ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

4. 来賓紹介

来賓紹介の後、熊本県歯科医師会会長、鳥取県歯科医師会会長より熊本地震と鳥取県中部地震に対する支援のお礼と現状報告、および今後の対応を含めた謝辞を頂いた。

5. 議長選出

岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則

6. 平成29年度開催県について

佐賀県歯科医師会

7. 副議長選出

佐賀県歯科医師会 会長 寺尾 隆治

8. 議長・副議長挨拶

9. 日本歯科医師会報告

- (1) 会務報告（概要）
- (2) 平成29年度歯科保健関係予算概算要求の主要事項
- (3) 平成29年度税制改正に関する要望書（重点項目）
- (4) 日本歯科医師会 内部統制システム
- (5) 医療事故調査制度について



- (6) ①都道府県歯科医師会と都道府県警察との合同研修，訓練の実施に関する指針
- ②大規模災害時の都道府県歯会に対する歯科診療記録の照会要領モデル案
- (7) 平成28年度熊本地震への義援金募金
- (8) 平成28年度台風10号への対応
- (9) 歯科活性化会議

10. 日本歯科医師連盟報告

- (1) 活動報告
- (2) 日歯連盟再生12の提言の実行に向けた進捗状況
- (3) 会計面の協議・決定に係る流れについて
- (4) 組織刷新委員会活動について



11. 協 議

- (1) 患者送迎について（岡山県）
- (2) スポーツ医・科学委員会について（岡山県）
- (3) 「かかりつけ歯科医機能」強化への対応について（岡山県）
 - ・上記協議題について多くの県から事例の提供，活動内容，日歯への提言等活発な協議がなされ，日歯からも丁寧な答弁をいただいた。
- (4) その他

日本歯科医師会監事の推薦について

- ・次期日歯監事の人選については，香川県歯科医師会へ一任された。

＊協議会終了の後，酒井岡山県歯会長より，次期日歯会長予備選挙に対して「九州」「中国・四国」地区歯科医師会として，堀 現日歯会長を推薦する由の発義がなされ，満場一致で承認され，堀日歯会長に要望書が手渡された。それを受けて，堀日歯会長は出馬表明と決意を述べられ，地区会長らとの熱い握手が交わされた。

12. 閉 会 岡山県歯科医師会 副会長 黒住 正三

<協議会を終えて>

「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会において，今回ほど各県歯からの自主的質問の多かった協議会は記憶に無い。議長の巧みな話術の賜物であったのか，それとも協議題が良かったのか……。積極的な協議会での発言も「日歯に迎合する意見」と「批判的な意見」の2派に分かれていたが，日歯には是々非々で取り組んで頂きたい。

（常務理事 東原慶和）

平成28年度 岡山県四師会懇談会



平成28年10月26日(水)18時30分より岡山プラザホテルに於いて、岡山県医師会の担当で「平成28年度岡山県四師会懇談会」が開催されました。

1. 開会挨拶

- (1)岡山県医師会 石川 紘 会長
- (2)岡山県歯科医師会 酒井 昭則 会長
- (3)岡山県薬剤師会 赤澤 昌樹 会長
- (4)岡山県看護協会 宮田 明美 会長

2. 協議事項

- (1)健康サポート等の連携について（岡山県薬剤師会）
- (2)地域包括ケア推進のための看護職出向について（岡山県看護協会）
- (3)被保険者証・受給資格者証提示のポスター作成について（岡山県医師会）

3. 乾 杯

4. 懇 談

5. 閉会挨拶 岡山県歯科医師会 酒井 昭則 会長

－ 懇談会を終えて －

県内四師会執行部が一堂に会し、各テーブルごとにはほぼ均等に配置された会場でいろいろな話題で懇親を深めました。岡山県民の健康を守るためには、四師会の緊密な連携は不可欠で、年1回の懇談会も毎年なごやかな雰囲気の中、顔見知りの輪もできて、その連携の強さに手ごたえを感じました。

(理事 中村慶男)

Open the 理事會

羅針盤

会 長 酒井 昭則



選挙前の予想を覆し、トランプ氏が勝利した。何故なのか？米国内の状況、国民感情等、全く判っていないが、オバマ大統領の誕生、そしてクリントン氏とトランプ氏の戦い。黒人初の大統領の誕生の後、クリントン氏が勝利すれば女性初の大統領の誕生であった。女性初よりもっと刺激的で現在の閉塞感、停滞感をトランプ氏なら一気に打ち破ってくれるのではないかという期待感なのだろうか。国民が変化を求めていることの証左のように感じるのですが。

平成28年度 第55回
平成28年10月13日(木)
18:30~19:52

1. 会長挨拶

お手元に笠岡市歯科医師会と小田歯科医師会との合併に関する要望・協力依頼があります。合併に向けては様々な課題があるとは思いますが、県歯としては可能な限り成就に向け支援していきたいと思います。また、11月12日に本県主催で開催される“平成28年度「九州」「中国・四国」地区歯科医師会役員連絡協議会”への建設的な協議題の提出有り難うございました。時間的な制約もあり、取捨選択は一任させてください。歯科界にとって有益な協議会にしたいと思います。

2. 報 告

各部委員会	8件
本会関連の研修会・会議等	18件
連 盟	3件
学 院	1件
事務局	1件
その他	4件

3. 行事予定

本会行事	75件
連盟行事	県歯9件 日歯1件
学院行事	8件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 岡山県暴力追放・銃器根絶運動推進県民大会の開催と参加依頼について

欠席

- (2) 都道府県歯科医師会専務理事連絡協議会の開催と出席依頼について

大嶋専務理事 出席

日 時 11月16日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

- (3) 公益財団法人岡山県体育協会創設90周年記念

式典・祝賀会の開催と出席依頼について

欠席

- (4) 和気歯科医師会より社保講習会後の懇親会開催と臨席依頼について

本会三役・社保常務理事、連盟会長・理事長

出席

日 時 11月27日(日) 18:00

場 所 杉金旅館

- (5) 都道府県歯科医師会事務長事務連絡会の開催と派遣依頼について

事務局長 出席

日 時 11月30日(水) 14:00

場 所 歯科医師会館

- (6) 大阪歯科大学岡山県同窓会より平成28年度懇親会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 12月3日(土) 18:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (7) 岡山産業保健総合支援センターより平成28年度第1回岡山産業保健総合支援センター運営協議会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 12月8日(木) 15:00

場 所 ピュアリティまきび

- (8) 岡山大学歯学部教授会より2016年度忘年会の開催と参加依頼について

理事会メンバー出席

日 時 12月12日(月) 19:00

場 所 ホテルグランヴィア岡山

- (9) 日本学校歯科医会より「学校歯科医生涯研修制度」における「基礎研修」の開催と受講者推薦依頼について

公衆衛生部対応

日 時 平成29年2月5日(日) 13:00

場 所 歯科医師会館

- (10) 日本歯科医師会より「個別指導における返還金の取り扱い等」に関するアンケート調査協

力依頼について

社会保険部対応

- (11) 日本歯科医師会より地域保健・産業保健・介護保険関係アンケート調査の実施と協力依頼について

公衆衛生部対応

- (12) 平成28年度日本歯科医師会会員有功章授賞候補者の推薦依頼について

- (13) 岡山県健康づくり財団より「対がん活動会費」の納入依頼について

承認

会費 10,000円

〔検討事項〕

- (1) 医療保険（損保ジャパン）特約について

弁護士特約 承認

- (2) 長崎県歯科医師会より平成29年度中規模県歯科医師会連合会会議の担当開催に関するアンケート調査について

- (3) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

①日時 平成29年1月28日(土)

12:00～22:00

場所 5階 大ホール

目的 「食介護おかやま研究会」勉強会

主催 岡山市歯科医師会

②日時 平成29年3月12日(日)

10:00～17:00

場所 3階 第3会議室, 5階 大ホール

目的 岡山歯科技工専門学院卒業式

主催 岡山市歯科医師会

- (4) 本会入会申込みについて(10月1日入会)

承認

正会員 武内 博信(岡山市歯科医師会)

〔その他〕

- (1) アスリートの為の歯科マニュアル

- (2) 山陽放送広告依頼「新岡山県知事に聞く」

5. 閉 会 (黒住副会長)

今日の視点（中村慶男）

各部の協議会や学会，地区のイベント等も目白押しで，年末にかけての地区との懇親会の予定も入ってきている。協議の内容も日歯や行政関連を含め多方面にわたり，数も多く，執行部としても多忙を極める時期となった。

ここにきて，笠岡市歯科医師会と小田歯科医師会との合併の話が浮上し，県歯としても可能な限り支援していく意向を示している。歯科医師会としての機能を果たすためにやむを得ないことだと思うが，町村の過疎化と都市部への人口集中という時代の潮流が，歯科医院の分布にも影響を及ぼしている現実をあらためて感じる出来事だった。

平成28年度 第56回

平成28年10月20日(木)

18:30～19:55

1. 会長挨拶

お手元に「平成16年度～25年度 1窓口当たり稼働点数」の資料があります。16年度から全国的には減少の推移を辿っており，そのような中でも岡山県は社保担当の先生方の努力もあってか善戦していると思います。

ただ，来年度からはかなり厳しい状況におかれるかもしれません。というのも，中国四国厚生局との面談で集团的個別指導を強制的にでも行う旨の様子でした。本会としては，不条理な点を再三訴え続けてきましたが，今後も全力で取り組んでいきたいと思っています。

2. 報 告

各部委員会	3件
本会関連の研修会・会議等	10件
連 盟	2件
学 院	3件
事務局	1件
その他	1件

3. 行事予定

本会行事	67件
連盟行事	県歯8件 日歯3件
学院行事	5件

4. 協 議

〔各種依頼事項〕

- (1) 「第24回岡山プライマリ・ケア学会学術大会」
準備委員会の開催と出席依頼について

公衆衛生部対応

日 時 11月2日(水) 19:30

場 所 岡山県医師会館

- (2) 岡山県医療審議会地域医療構想部会の開催と出席依頼について

日 時 11月4日(金) 14:00

場 所 岡山県医師会館

- (3) 平成28年度岡山県学校保健会第3回理事会ならびに表彰審査会の開催と出席依頼について

黒住副会長 出席

日 時 11月17日(木) 13:30

場 所 岡山市福祉文化会館

- (4) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会の開催と出席依頼について

横見理事 出席

日 時 11月24日(木) 14:00

場 所 岡山県立図書館

- (5) 衆議院議員 加藤勝信 政経セミナー「明日の日本を語る会」の開催と臨席依頼について

連盟対応

日 時 12月11日(日) 11:00

場 所 岡山プラザホテル

- (6) 森脇法律事務所より第15回岡山医療訴訟連絡

協議会における説明義務に関するアンケート
協力依頼について

藤井副会長 対応

- (7) 日本歯科医師会より「日歯広報」(新年号)
への写真投稿周知依頼について

締 切 11月30日(水)必着

- (8) 笠岡市歯科医師会より総会・新年会の開催日
の変更依頼について

予定変更

日 時 平成29年 1 月22日(日) 17:00

場 所 三洋割烹旅館

〔検討事項〕

- (1) 広島県歯科医師会創立110周年記念式典並び
に創立110周年・新会館竣工記念祝賀会の開
催予報について

日 時 平成29年 2 月12日(日) 11:00

場 所 リーガロイヤルホテル広島

- (2) 岡山県災害時公衆衛生活動への協力に関する
実施細目協定について

公衆衛生部対応 (横見理事)

- (3) 本会入会申込みについて (11月 1 日入会)

承認

正会員 みどりかわひろあき 緑川皓明 (岡山市歯科医師会)

- (4) 本会会館使用申込みについて

いずれも承認

- ①日時 11月 6 日(日) 10:00 ~ 15:00

場所 3階 第3会議室

目的 勉強会

主催 C H P 岡山

- ②日時 平成29年 1 月14日(土)

19:00 ~ 22:00

場所 3階 第6会議室

目的 例会

主催 東京歯科大学同窓会

- ③日時 平成29年 1 月21日(土)

19:00 ~ 22:00

場所 3階 第3会議室

目的 理事会

主催 東京歯科大学同窓会

- ④日時 平成29年 1 月28日(土)

19:00 ~ 22:00

場所 3階 第2会議室

目的 会計監査

主催 東京歯科大学同窓会

- (5) 岡山大学医学部内「ともしび会」より、ともしび会補助金申請 について

承認

申請額 40,000円

5. 閉 会 (西田常務理事)

今日の視点 (石戸 善一郎)

本日の理事会前に、厚生労働省監査室より赴任して来られた中国四国厚生局指導総括管理官、および岡山事務所長と集团的個別指導の件で面談があった。

今年度2回目の面談だが、当然、本会としては断固受け入れるつもりは無く、もちろん話し合いは平行線で終わった。声を大にして改めて申し上げるが、本会としては「行政の対応を一切拒否する」という思いはない。集团的個別指導だけは、あらゆる角度から見ても、総合的に考えても、どうしても納得が出来ない。データを検証した資料で「選定基準に公平性が全く担保されていない」事を面談時に何度も何度も申し入れをしているが、全く聞き入れてもらえない。人間が作る「法律、規則」は完全であるはずがない。

だからこそ、問題提起し、協議し、誰もが納得できるものを目指すべきだと思うが、残念ながら行政の仕事は対極にあると考えざるを得ない。集团的個別指導について、最後まで諦めず、粘り強く訴えていく。

「会員益」のため一歩も退くつもりは無い。たとえ強行に集团的個別指導を実施されても、徹底抗戦する考えだ。

**平成28年度 第57回
平成28年10月27日(木)
18:30~20:37**

1. 会長挨拶

最近、世代間のギャップといますか、使う言葉の違い、そして同じ言葉でもその捉え方に差があることを感じるようになりました。特に人前で話す時には、そういう点にも気をつけて話さなければならぬとつくづく思います。

2. 報 告

各部委員会 1 件
本会関連の研修会・会議等 11件
連 盟 1 件
その他 3 件

3. 行事予定

本会行事 62件
連盟行事 県歯 6 件 日歯 3 件
学院行事 4 件

4. 協 議**〔各種依頼事項〕**

- (1) 平成28年度第2回スポーツ医・科学委員会の開催と派遣依頼について

北山理事 出席

日 時 11月14日(月) 18:30

場 所 ジップアリーナ岡山

- (2) 平成28年度公益財団法人岡山県体育協会競技間交流事業の開催と出席依頼について

東原常務, 北山理事

毛利先生, 近藤(信)先生, 学院生徒 4 名

日 時 11月26日(土) 13:00

27日(日) 8:00

場 所 玉野スポーツセンター

- (3) 岡山市歯科医師会より忘年会の開催と臨席依頼について

酒井会長 出席

日 時 12月 7 日(水) 19:30

場 所 アークホテル岡山

- (4) 岡山県薬剤師会薬事情報センターより平成28年度協賛金納入依頼について

承認

協賛金 100,000円 (年額)

〔検討事項〕

- (1) 岡山プライマリ・ケア学会より「岡山県内科医会, 岡山プライマリ・ケア学会合同研修会」の開催と参加案内について
- (2) 岡山県保健福祉学会より「第23回岡山県保健福祉学会」の開催と参加案内について

5. 閉 会 (東原常務理事)**今日の視点 (清水裕雄)**

秋の学会シーズンが終盤を迎えていますが、10月21日(金)から3日間第23回日本歯科医学会総会が福岡で開催されました。開会講演ではノーベル生理学・医学賞受賞者の山中伸弥教授が「iPS細胞研究の現状と医療応用に向けた取り組み」という演題でお話をされました。聞くところによると5,000名以上の聴講があったそうで、細胞移植医療の臨床応用と創薬に向けた技術開発の現状を紹介されました。現実目を見れば、今まで治癒し得なかった疾病が治る(高額な薬価ではありますが)時代です。併催された日本デンタルショーでもまだまだ先と思われていたような最新機器が紹介され、販売されていました。今回の歯科医学会のメインテーマは「歯科医療 未来と夢」でありましたが、将来我々の仕事に夢が持てるような日が来るのでしょうか?

Monthly Dental News Review (148)

平成28年

10月7日(金) ▶ 1975年型日本食 現代食より高い健康有益性

東北大の都築准教授らのグループが研究

軽度肥満者のBMIや体重が有意に減少するなど、1975年型日本食は現代食よりも健康有益性が高い。東北大学大学院農学研究科准教授の都築毅氏らのグループによる研究で明らかにした。2日に京都で行われた日本農芸化学会創立100周年に向けたシンポジウムで研究発表があった。

研究グループは、軽度肥満者と健康人それぞれに与える影響について、1975年型日本食と現代食を比較した。

BMIが24以上30以下の軽度肥満者(20〜70歳)を現代食群30人、75年型日本食群30人に分け、1日3食、28日間摂取し、期間前後に各種パラメーターを測定。BMI 18.5以上25未満の健康人(20〜30歳)は、現代食群16人、75年型16人に分け、週3回、1日1時間以上の中程度の運動を実施し、期間前後に各種パラメーターを測った。

結果、軽度肥満者では、75年型日本食群が現代食群と比べて、BMIや体重が有意に減少し、LDLコレステロールやヘモグロビンA1c、腹囲周囲長が減少傾向を示し、善玉のHDLコレステロールが増加傾向になった。

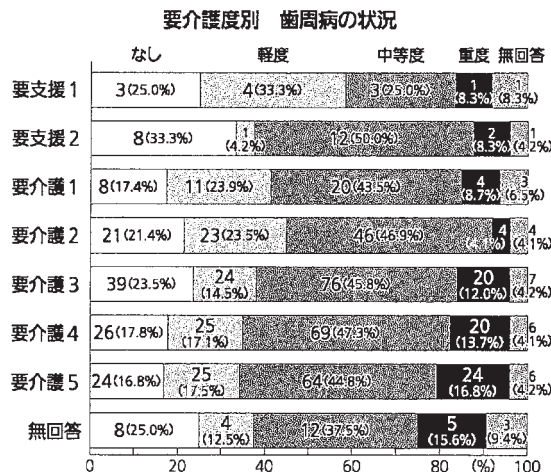
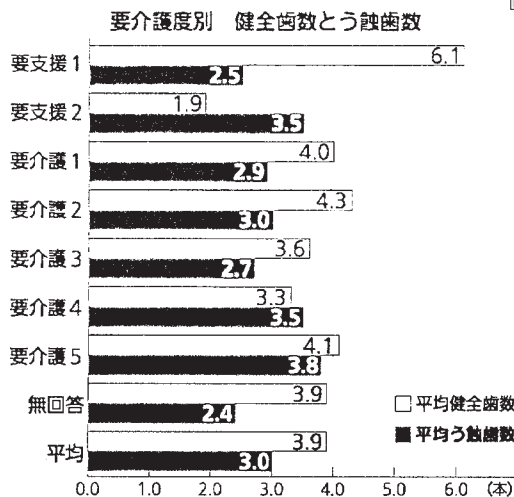
健康人では、75年型日本食群において、ストレスの有意な軽減、運動能力の有意な増加が見られた。

75年型日本食については、①いろいろな食材を少しずつ食べる「多様性」があり、主菜と副菜で3品以上あった②「調理法」としては「煮る」「蒸す」「生」を優先し、次いで「茹でる」「焼く」「揚げる」「炒める」は控えめだった③「食材」は、大豆製品や魚介類、野菜(漬け物含む)、果物、海藻、きのこ、緑茶を積極的に摂取し、卵、乳製品、肉も適度に摂取していた④「調味料」は、出汁や発酵系調味料(醤油、味噌、酢、みりん、お酒)を上手く使用し、砂糖や塩の摂取量を抑えていた⑤「形式」として、一汁三菜(主菜、汁物、主菜、副菜×2)を基本としていた①の五つの特徴を反映して試験に用いている。

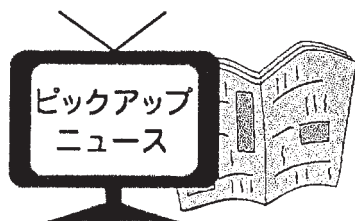
14日(金) ▶ 歯周病 要介護3以上で重度化

保団連が訪問診療対象者を調査

要介護高齢者の7割が中等度以上の歯周病に罹患し、要介護3以上になると歯周病が重度化する傾向にあるのが全国保険医団体連合会の調査で分かった。6日に保団連が開いたマスコミ懇談会で公表したものだ。調査は平成27年1月から8月にかけて同会会員が訪問診療を行った初診または初再診の2350人が対象で、回答数は667人、回答率28.4%。訪問歯科診療を実施しているのは2割程度とされ、調査結果を見る限り、要介護者に対する口腔ケアの需要は多い実態が浮き彫りになった。



21日(金) ▶



■オーク製作所は紫外線とオゾンで 歯科治療器具を殺菌する洗浄器を開発。松本歯科大と長野県工業技術総合センター環境・情報技術部門が開発に協力 (信濃毎日新聞・20日)

■岡山市の岡山大病院歯科系診療科が歯と口のトラブルナビを開設 (山陽新聞・20日)

27日(木) ▶ 五輪金メダリスト 柔道家の古賀氏 マウスガードの有用性を提案

日本歯科医学会総会のライブインタビューで

バルセロナオリンピック金メダリストの柔道家、古賀稔彦氏は、「上級者は経験からけがを未然に防ぐ力があるが、初心者にはけがのリスクがある」として、学校の授業や町道場ではマウスガードを使う有用性があるのではないかと提案した。10月21日から3日間、福岡市で開かれた日本歯科医学会総会の日本歯科医師会プログラム「日本のスポーツ振興と歯科医学・歯科医療」2020年東京オリンピックに向けて」のライブインタビューで発言したものの、日本スポーツ歯科医学会理事長の安井利一氏がインタビューアーを務め、柔道界の指導や、心技体のバランス、子供を教える時のコンセプトなどについて質問した。

柔道の監督と選手の関係について、監督の経験則から非科学的なトレーニングもあった時代から医学との連携で、個々の選手に合ったアプローチができるようになったと言及。選手の声にも耳を傾け、リフレッシュする時間を設けるなど心の有り様が重要と強調した。

また、心技体について、「心技体すべてが100%なのが理想だが、けがなどもあるので、全部を足して100%と考えるように努めていた」と述べ、負傷しながらも金メダルを獲得したバルセロナオリンピックの活躍にも納得のいく回答だった。

マウスガードについても触れ、「私の道場ではまだだが、導入を検討している」と外傷予防への関心の高さを同わせる一面があった。

31日(月) ▶ 鳥取地震 医院や家屋の損壊 鳥取、岡山で36軒

日歯が報告

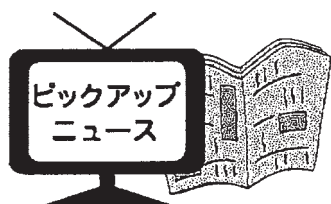
10月21日に発生した鳥取地震による鳥取県と岡山県の歯科診療所の被害状況について、鳥取県では診療所16軒、歯科医師の自宅18軒、岡山県では診療所2軒に外壁・内壁のひび割れ、一部の屋根や窓ガラスの破損、家具・家電の破損などの被害があったが、人的被害や半壊・全壊はなかった。10月27日に開かれた日本歯科医師会(堀憲郎会長)の定例会見で柳川忠廣副会長が報告したもの。倉吉市の鳥取県中部歯科医師会からは、建物の外壁数カ所のひび割れやエアコン部品の落下などの被害報告を受けたと説明した。

11月 7 日 (月) ▶ 歯周病の発症リスク 男性は職種が影響

愛知学院大や三重大の研究グループが調査

男性における歯周病の発症リスクは職種で異なる。岡山大学病院予防歯科と愛知学院大学、三重大大学の共同研究グループが明らかにしたもので、生産工程・労務従事者や販売従事者、運輸・通信従事者は、専門的・技術的従事者と比べて高リスクだった。「職域における歯科検診は任意だが、リスクの高い職種に対しては、定期的な歯科検診と歯科保健指導の実施を強く推奨する」と訴えている。

9 日 (水) ▶



■愛知県大府市の国立長寿医療研究センターなどのグループ調査で、友人の種類が多い高齢者ほど歯が多く残っていることが分かった(中日新聞・6日)

10 日 (木) ▶ 歯周炎による歯槽骨の欠損に効果・効能 科研製薬の「リグロス」

保険適用、薬価は2万円台と高額設定

歯周炎による歯槽骨の欠損に効果・効能がある科研製薬の「リグロス」歯科用液キット600μgと「リグロス」歯科用液キット1200μgの保険適用が、9日の中医協で承認された。薬価は600μgが2万6700円、1200μgが2万7802・90円、11月18日が薬価収載日となる。原価計算方式による薬価算定によって、他の歯科用薬剤に比べて20倍以上高額設定になった。

歯周炎による歯槽骨の欠損に使われる材料には、ブタ歯胚組織を使用したエムドゲインがあるが、リグロスは組み換え型ヒトbFGF(塩基性線維芽細胞成長因子)を有効成分とするもので、世界初の歯周組織再生医薬品。

科研製薬が歯肉剥離掻爬手術(フラップ手術)を施行する1千人の歯周炎患者を対象とした複数の臨床試験を行った結果では、歯槽骨の増加など歯周組織再生に対する有効性・安全性を確認している。

第16回 社会保険部検討委員会報告

平成28年10月1日(土) 16:00～19:00

1. 報 告

(1) 9月 新入会員 1名

(2) 支払基金幹事会 9月9日(金) 14:00 酒井 会長

・平成28年6月診療分

前年同月対比 支払額 102.7% 件数 105.2%

前 月 対 比 支払額 112.1% 件数 112.2%

・本人 レセプト1件当たりの平均点数

平成28年5月診療 岡山県 1,280.9点 全国平均 1,243.1点

平成27年5月診療 岡山県 1,262.2点 全国平均 1,244.4点

前 年 同 月 対 比 岡山県 101.5% 全国平均 99.9%

・家族 レセプト1件当たりの平均点数

平成28年5月診療 岡山県 1,047.8点 全国平均 1,059.8点

平成27年5月診療 岡山県 1,027.6点 全国平均 1,042.7点

前 年 同 月 対 比 岡山県 102.0% 全国平均 101.6%

(3) 平成28年度 第1回 審査委員・検討委員連絡協議会 9月10日(土) 16:00 5F大ホール

(4) 社会保険部小委員会

・9月22日(木・祝) 10:00 西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 友澤 副委員長, 小見山 班

・9月27日(火) 17:00 小見山 検討委員, 石井 検討委員

・9月28日(水) 17:00 小見山 検討委員

(5) 社保講習会

・岡山県日本歯科大学校友会 9月26日(月) 20:00 第3会議室 半井 検討委員

(6) 中国地方社会保険医療協議会 岡山部会

9月27日(火) 13:30 西岡 常務理事 新規指定医療機関 4医療機関

(7) 国保審査委員会報告(レセプト1件当たりの平均点数)

平成28年5月診療 国保 1,315.7点 後期高齢者 1,483.1点

平成27年5月診療 国保 1,290.9点 後期高齢者 1,488.2点

前 年 同 月 対 比 国保 101.9% 後期高齢者 99.7%

(8) 社保相談窓口報告

(9) そ の 他

2. 行事予定

- (1) 社会保険部小委員会 10月1日(土) 検討委員会終了後 河本 班, 小見山 班
- (2) 新入会員社保研修会 10月1日(土) 19:00 5F大ホール 対象8名 出席7名 欠席1名
- (3) 個別指導 10月6日(木) 14:00 薬業会館 1医療機関(会員)
10月13日(木) 14:00 薬業会館 2医療機関(非会員)
- (4) 平成28年度社会保険指導者研修会 10月17日(月) 11:00 日本教育会館(一ツ橋ホール)
西岡 常務理事, 田頭 理事, 石戸 理事, 支払基金:大島顧問, 国保連合会:名越 歯科部会長
- (5) 審査・検討小委員会 11月5日(土) 15:00 第2会議室
12月10日(土) 15:00 第2会議室
- (6) 第17回 検討委員会 11月5日(土) 16:00 第3会議室
第18回 検討委員会 12月10日(土) 16:00 第3会議室
- (7) 2016年11月 地区歯科医師会社保講習会 11月8日(火)~12月15日(木)

3. 協 議

- (1) 「検討委員会からのお知らせ」について
- (2) 「そこが知りたいQ & A」について
- (3) 「2016年11月 地区歯科医師会社保講習会」について(スライドプレゼン)
- (4) そ の 他

～検討委員の独り言～

やってみないと分からない検討委員の忙しさ。

初めて検討委員になり1年経過, 思っていたよりも忙しいです。

特に今年は改定の年。

3月改定講習会, 5月改定後講習会, 6月保険請求の手引作成と目白押し。

8月になり少しはゆっくりできると油断していたら, 突然の地区講習会のスライド作成指令。

この号が発行される頃には, 地区講習会が終了している地区も多いと思います。

カルテ画面を使用する等“できるだけ分かりやすく”を心掛けて作成していましたが, 如何でしたでしょうか?

(玉島歯科医師会 検討委員 岡田 良司)

平成28年度 新入会員社保研修会

標記研修会が平成28年10月1日(土) 県歯会館5階大ホールにて午後7時より午後9時半まで開催されました。

当日は7名の先生方が出席し、保険診療の基本的ルール、個別指導、カルテ記載上の留意事項、保険請求上のポイントなどについて説明を受けました。

その後、個別面談方式に移り、出席の先生と担当の検討委員により、持参のカルテ等を見ながら指導と質疑応答が行われました。出席された先生方にとって日頃の疑問点の解消、新しい発見等、有意義な研修となっていれば幸いです。

日々の診療での保険請求についての疑問点はもちろん、個別指導に対する不安などございましたら、当日担当になった検討委員や地区歯科医師会の検討委員へ相談したり、県歯の社保相談窓口をご活用ください。

なお本年4月の診療報酬改定に伴い、「保険請求の手引 平成28年度版」を新たに作成しています。青本の内容を出来るだけ分かりやすいようにまとめ、摘要欄、カルテ、レセプト等の記載内容も充実させたうえ、県歯注釈として点数算定の留意点、疑義解釈の決定事項等も記載しており、診療に大変役立つ内容となっています。また巻末には「施設基準」「診療録及び診療報酬明細書に使用できる略称」「摘要欄記載要領」「労災保険の取扱い」「最少支台歯数によるブリッジの設計」も掲載しています。新入会員の先生方はもちろん、それ以外の先生方も是非ご活用ください。

(検討委員 近常 正)

岡山県警察歯科医会

「平成28年度岡山県警察歯科医会研修会」のお知らせ

大きな地震は起きないはずの熊本県を大地震が襲い、大きな台風は来ないはずの東北地方に観測史上初めての台風が直接上陸し大被害をもたらしました。南海トラフ大地震が起こることだけは確実なようです。「岡山県は安全だ」との神話は忘れる必要があります。

本年度も「大規模災害に備える」をテーマに、下記の要領で標記研修会を開催いたします。万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようご予定ください。

記

＊日 時：平成29年2月4日(土) 午後2時

＊場 所：岡山県歯科医師会館5階 大ホール

＊演 題：「大規模災害時の死体検案と身元確認体制について」

—現実的な想定と訓練—

＊講 師：岩手医科大学法医学講座教授 出羽 厚二 先生

＊詳細は会報1月号の附録として同封予定のプログラムをご参照ください。

平成28年度岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 後記



平成28年10月16日(日)秋晴れの中、『壊れない、取れない・体に優しい補綴のために～新しい修復材料と接着～』と題して九州歯科大学 口腔機能学講座生体材料学分野 清水博史教授にご講演を頂き、約100名の会員の先生方の参加がありました。清水教授は、長崎大学でCr&Brを、福岡歯科大学で有床義歯の接着を専門に研究され、接着の基本から今後の展望まで幅広い内容で話してくださり、大変有意義な講演会でした。以下に講演要旨を記します。

1. イントロダクション

合着 (luting) とは

支台歯と隙間を封鎖して硬化することによって修復物が保持される現象・・・嵌合といわれる

接着 (adhesion, bonding) とは

被着体に化学的に作用する化合物を用いる結合法・・・大変ファジー

被着体と接着成分の対応は難解 → 実はメカニズムがわかっていない

2. 金属の接着 (日本発のテクノロジー)

金属被着面処理が重要

50～70 μ mアルミナブラストを高い圧力で、接着直前にやることが必須 (必ず自院にブラスターがあること)
・・・サンドブラスターなしの接着臨床は考えられない。(超音波洗浄は不要)

アルミナブラストの効果 ①表面に微細な凸凹 ②表面積の増大(約2倍) ③清浄な新鮮面をつくる
清水教授の疑問・・・4つ目の事象(アルミナブラストで金パラの表面にアルミナの酸化膜ができている)
が起きて接着に貢献しているのではないか?

機能性モノマー (4-META MDPなど) の構造

レジンと共重合する部分 ———— 中間部分 ———— 何かと結合する部分

MMA

強度に関係する (イオウ化合物, 酸性化合物, シラノール基)

“何かと結合する部分” にベンゼン環やリン酸基があると非貴金属に良くつく

“何かと結合する部分” にベンゼン環やリン酸基があると歯質にも良くつく

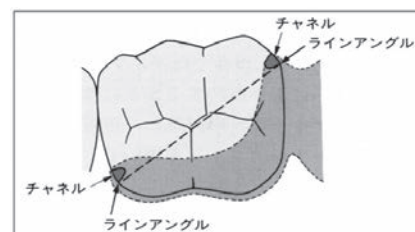
構造式にイオウが入っていると貴金属(銅)に接着する

陶材焼付用金合金でCu(銅)が入っていないものは、貴金属用モノマーの接着効果がない

接着ブリッジのガイドライン Wrap-around design [支台歯を包み込むデザインで設計するのが基本]

超適応症

(1)全支台歯が健全エナメル質で広い (2)切端咬合か反対咬合の上顎前歯部



- (3)犬歯誘導で③④⑤欠損を除く臼歯部中間欠損 (4)全支台歯とも骨植堅固 (5)咬合力が弱い
(6)舌感に無頓着 (7)プラークコントロール良好

高い剛性が接着強さを向上させる！(ウイングの厚さは1mm以上 1.2～1.5mm推奨)

接着の弱点と対策

接着はズレとか剥離に弱い → 引っ張り強さの1/5 → 把持と耐圧が重要

接着は持続的にまたは繰り返し加わる小さい荷重に弱い

界面近傍に疲労とかクリープが生じている？→ 動揺歯要注意！

接着性ブリッジでできること・できないこと

- | | |
|--------|---|
| できること | 1 歯欠損臼歯接着ブリッジ
咬合の緊密でない前歯接着ブリッジ |
| できないこと | 複数歯連続のリテーナー
咬合の緊密な前歯接着ブリッジ
(バ이트の深い上顎前歯の接着 Br は予後が悪い)
動揺歯を含む Br・インレー Br |



オーバーキャストリング (クラウンの上に接着技法を応用してクラウンを被せるテクニック)

本来陶材焼付鑄造冠の破折に対する二重構造の補修法

接着技法の発展により信頼性向上したため、適応が広がっている

対象：前歯の歯冠色材料の破折

Br や連冠を連結する 例) ①②③, ⑤⑥⑦Brで4欠損に対し、除去後に①②③④⑤⑥⑦Brにするか？

部分的に③④⑤を形成印象して一部のみ補修するか？

義歯の金属パーツと床用レジンの接着

Co-Cr合金やType4金合金にアロイプライマーやオペークプライマーやメタルプライマーなどアルミナブラストと併用することで義歯床用レジンと接着するのでクオリティーの高い義歯を作成できる ➡ 義歯の破折を防ぐ

但しTi-6Al-7Nbチタン合金は機能性プライマーを併用しても、2万回サーマルサイクル後には床用レジンと接着しなくなる

3. レジンの溶解とモノマーの浸透

リベースレジンの接着剤は、レジン表層を溶かして接着効果を上げる

レジン接着のための有機溶媒の至適処理時間

MMAレジンの接着剤 (有機溶媒) には、それぞれ至適時間がある

①ジクロロメタン 5～10秒 一番効果大 (米で発癌性が言われて最近では使用されていない)

②酢酸エチル 120秒 セメダインのにおいて、120秒以下では効果がない 現在の主流

4. ノンメタルクラスプデンチャー用素材の接着

材料として何を使っているかを知っておくことが重要

ノンメタルクラスプデンチャー素材の接着

ポリアミドは接着しない（基本修理できない、熱溶着しないといけなので技工所で修理になる）

PETとポリカーボネート系は高い接着性を持っている。（即充で修理可）

柔軟な材料と硬い材料（義歯床用PMMAと軟性リソウ材PMMA）の接着は予後不良・・・3ヶ月程度

5. セラミックの接着

接着に対応した歯科用セラミックスの分類

ケイ素系セラミックス・・・シリカ15%以上

長石質陶材（ラミネート用陶材）→ フッ酸処理+シラン処理（フッ化水素酸処理なしに接着はしない）

二ケイ酸リチウム（e-MAX）→ アルミナブラスト処理&シラン処理

金属酸化物系セラミックス ジルコニア ZrO_2 , アルミナ Al_2O_3

→ アルミナブラスト処理 & 酸性モノマー MDP処理（シラン処理 より酸性モノマー MDPが有効）

6. CAD/CAM冠について

フィラー含有率60wT%以上 高密度、高重合 三次元架橋構造

初期に9%が脱離→ 二重結合がほとんどない（材料設計の段階で接着を考えていない）

CAD/CAM冠用歯冠修復物の接着は、一般的に下記の方法が推奨されている？

アルミナブラスト処理 + シラン処理

粗造化&セラミックフィラーを露出 ドライヤーで1分間加熱するとさらに良い

37%リン酸エッチング&水洗も有効

本当なのか？清水教授は疑問視：接着には未重合層の存在が必須

未重合層のないCAD/CAM冠は、基本的に接着は難しい→しばらく支台歯形成でカバーしてください

7. 人工エナメル質と人工象牙質を作ろう

Biomimetics（バイオミメティックス）天然物を模倣しよう

オナモミの実から「マジックテープ」、はすの葉の水はじきから「アラウーノ」のように天然物の模倣でよりよい製品が出来るかとも思い、従来のレジンの海にセラミックの島を浮かべた歯科修復材料の構造を、天然歯のような構造に変えた材料を開発中です。お楽しみに・・・

新しい補綴材料の取り扱い方を「暮らしの手帳」的なアプローチではなく、基礎的なことから理論的に教えていただき、聴講された先生には有益であったと思われました。また、昨年、保険収載されて以来、外れやすいといわれるCAD/CAM冠は、理論的には接着するものではなく、合着力に頼らざるを得ないことも教えていただき、明日からの臨床を考える良い機会となりました。

（副委員長 中島啓一朗・研修委員 大西俊之）

岡山県歯科医師会 第144回学術集談会のお知らせ



「臨床が楽しくなる咬合治療

～咬合と顎関節症をわかりやすく～」

日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科機能性咬合治療学主任教授

日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第1講座主任教授

こ いで かおる
小 出 馨 先生

日 時：平成29年2月5日(日) 9時30分～13時

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

【抄 録】

近年、いよいよ咬合と顎関節が注目されています。歯科だけが行える咬合治療は顎関節と密接に関連し、顎口腔系の重要な機能、すなわち咀嚼、嚥下、呼吸、発音、口腔感覚、審美、姿勢維持、身体運動能力などばかりでなく、全身の健康維持・増進にも大きく影響を及ぼす極めて重要な要素です。

また近年、患者さんから咬合が顎関節や全身に及ぼす影響、さらにその不調和に由来する様々な症状についての問い合わせが大変多くなってきており、患者さんの咬合に対する認識が大きく変わってきていることを痛感させられます。特に歯科補綴や歯科矯正による咬合治療を実際に行う歯科医師が、十分に認識しておかなければならない重要事項は、顎関節との調和をみだす咬合治療を行ったとしても、直後には顕著な徴候は現われず、治療後数ヶ月～1年以上経過してから顎関節や筋、そして全身の様々な症状や障害となって発現してくるケースが多いことです。私達歯科医師には、専門領域である咬合と顎関節と筋に関する十分な理解と治療内容の更なる高度化が強く求められています。

今回の講演では、顎関節と咀嚼系筋群の診断基準、顎関節のCompressionと咀嚼系筋群のEngramへの対処、顎関節症の各種病態への効果的な対応、体位や頭位が下顎位と咬合に及ぼす影響、顎機能と調和した咬合構成の実際など、私たち歯科医師が日々の臨床でおさえておくべき咬合と顎関節に関する重要事項を、なるべく臨床に即して具体的にわかりやすくお示しします。

「歯科医師認知症対応力向上研修会（岡山県委託事業）」 開催について

歯科医師が認知症の人への支援体制構築の担い手となることを目的とする標記研修会を下記の要領で開催します。認知症本人とその家族を支えるために必要な基礎知識や、医療と介護の連携の重要性等を修得すること、認知症の疑いのある人に早期に気づき、かかりつけ医等と連携して対応すること、その後も認知症の人の状況に応じた歯科治療・口腔管理を適切に行うことを目的としています。御多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

日 時：平成29年1月22日(日) 10時～13時30分

会 場：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題：「歯科医院における認知症の早期発見とその対応
—それって認知症?—」

内 容：1. 基本知識
2. かかりつけ歯科医の役割
3. 連携と制度

講 師：中島 誠 総合病院岡山赤十字病院
清水裕雄 岡山県歯科医師会理事

- ◆ 受講した歯科医師には、修了証を交付します。
- ◆ 研修終了者は岡山県ホームページ等の広報媒体で公開されます。
- ◆ 日歯生涯研修ICカードをご持参ください。

公衆衛生部

「歯科健診票」改定についてのお知らせ

平成27年度厚生労働省歯周疾患検診マニュアル改定に伴い、事業所検診等で使用する「歯科健診票」を新しい基準に基づき作成いたしました。また、従来50部単位（1,080円）でしたが、小規模事業所等で使用する割合が多いということで25部単位（540円）の販売となっております。必要な方は県歯事務局までお問い合わせください。

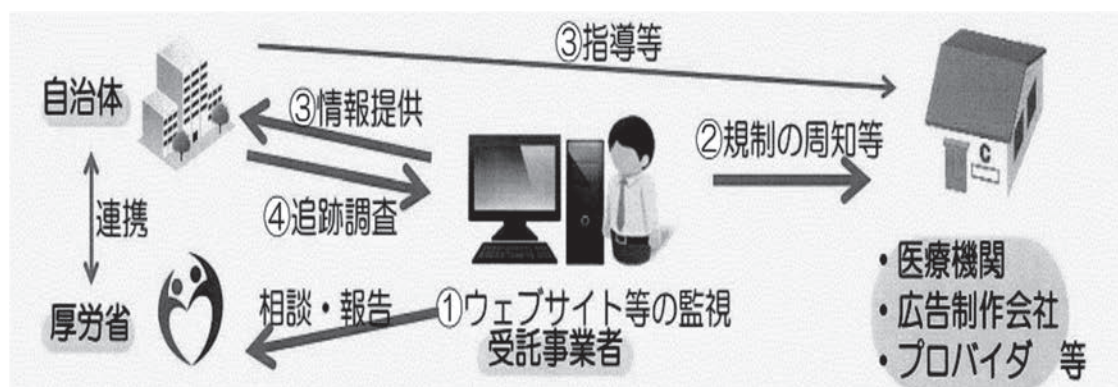
医療管理ニュース Vol.56

医療機関のホームページの監視・是正体制が強化されます

自治体と厚労省の連携と外部委託業者によるネットパトロールが実施されます

美容医療・自由診療に関する消費者トラブルは増加し続けています。その宣伝媒体としてインターネットが一般化する中で、医療機関のホームページの虚偽・誇大等の不適切な表示に対する規制が新たに設けられることになりました。医療機関のホームページは一般に広告には該当しませんが、①ホームページ上の「バナー広告」とリンクするもの ②検索会社の運営会社に費用を払って、意図的に検索上位表示されるようにした場合③不特定多数へ配信する「メールマガジン」や「情報メール」は広告とみなされます。今後は広告に該当しない場合でも、虚偽・誇大広告等不適切な内容は監視、指導の対象となります。

【ウェブサイトの監視体制】



① 広告等の監視

医療機関のウェブサイトが医療広告規制等に違反していないか監視

② 規制の周知等

不適切な記載を認めた場合、当該医療機関等に対し規制を周知し自主的な見直しを図る

③ 情報提供・指導等

改善が認められない医療機関を所轄する自治体に情報提供を行う

自治体は指導等を行う

④ 追跡調査

改善状況等の調査を行う

※以下の3要件を満たすものは医療法での広告に該当します。

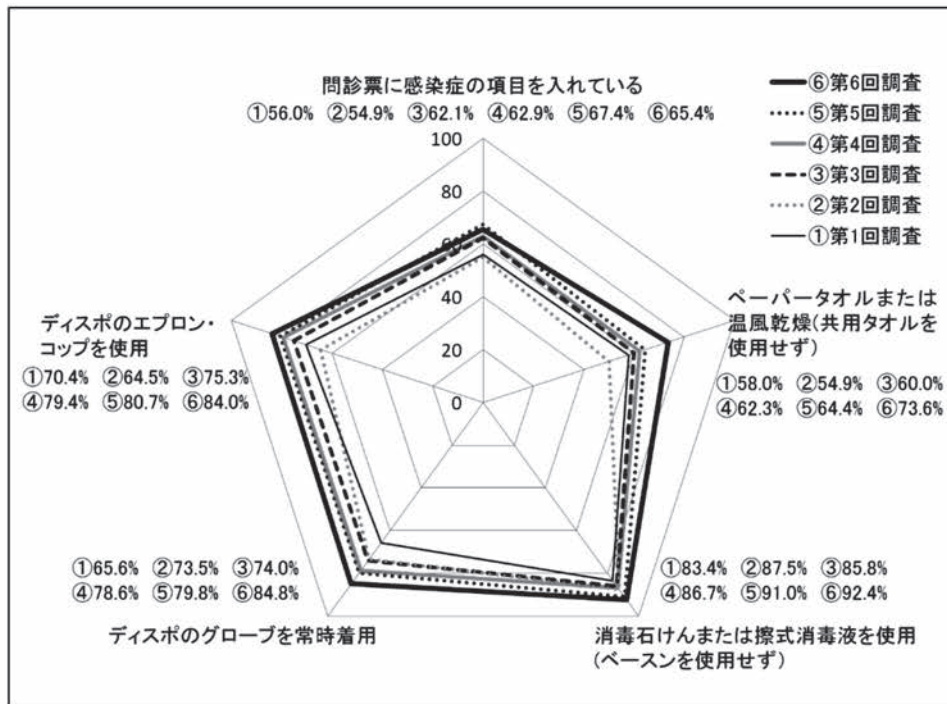
1. 誘引性 — 患者の受診を誘引する意図があること
2. 特定性 — 歯科医業を提供する者の氏名もしくは名称または診療所の名称の特定が可能であること
3. 認知性 — 一般人（不特定多数）が認知できること

医療広告の違反には医療法に基づく処分が定められています。また、医療広告に該当しないものでも他法令に基づいた対応が可能であるのでご注意ください。

医療安全対策アンケート結果報告

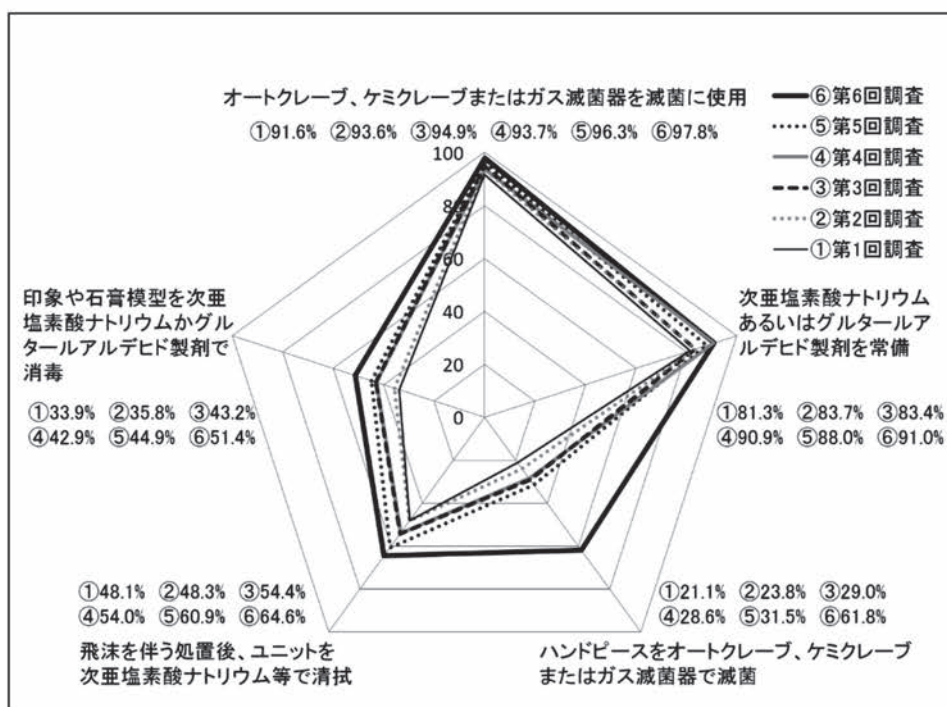
医療管理部では、平成18年7月から平成28年6月までの11年間にわたり、質問項目を増やしなが、6回の医療安全対策アンケートを行ってきました。第5回のアンケートでは50%近い回答をいただきましたが、第6回のアンケートでは32.9%と回答率が下がりました。延べ2,678名の先生方にご協力いただいたアンケート結果は、その都度、歯科医療管理学会等で発表させていただいておりましたが、今回、アンケート結果の推移をご報告します。第6回のアンケートでは、ハンドピースの滅菌消毒の実態を調べるため、ハンドピースの本数についての項目を追加しました。

I. 日常的予防に関する事項について



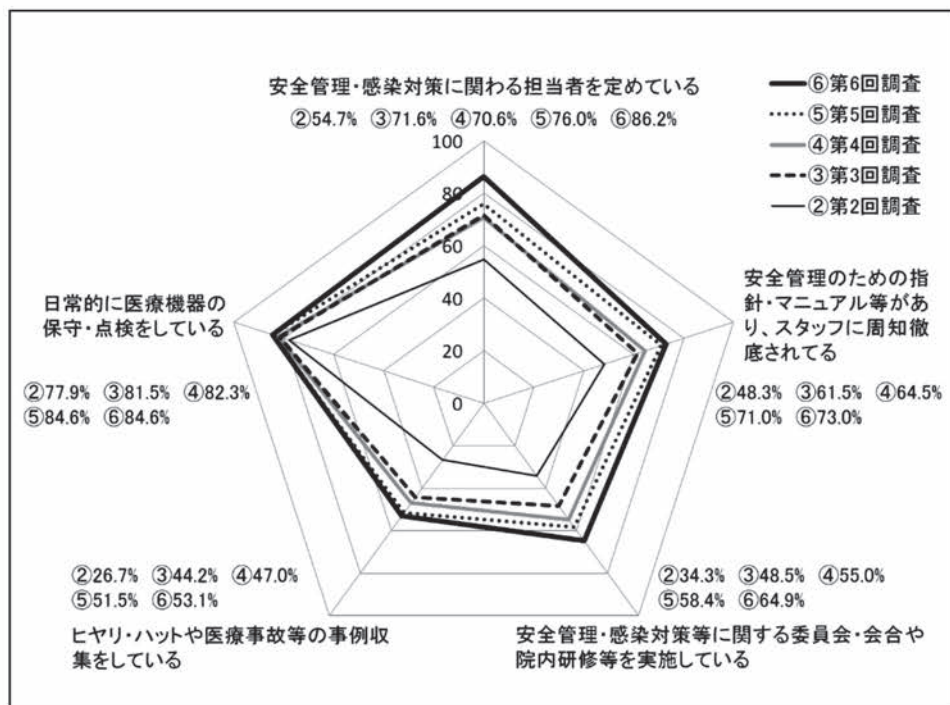
第6回調査で適正な回答が一番多かったのは「手指消毒に消毒石けんまたは擦式消毒液を使用」の項目で92.4%でした。手指の乾燥方法では「ペーパータオルまたは温風乾燥」の項目が約9ポイント増え、73.6%に増えていました。先生の年齢別にみると、6回のいずれの調査においても、若い先生ほど適正な回答をする比率が高い傾向でした。第5回調査以降、30歳代の先生は全員がディスポのグローブを常時着用していました。

II. 診療器具・器械の滅菌消毒法について



「ハンドピースをオートクレーブ、ケミクレーブまたはガス滅菌器で滅菌」の項目は金銭的な負担を多く強いる項目のため、ずっと低迷していましたが、二年前の新聞記事の影響のためか、第6回調査では、倍増し、61.8%に達しました。「印象や石膏模型を次亜塩素酸ナトリウムかグルタルアルデヒド製剤で消毒」の項目でも適正な回答が増えて、51.4%になっていました。「オートクレーブ、ケミクレーブまたはガス滅菌器を滅菌に使用」の項目が全設問の中で最も高く97.8%でした。

Ⅲ. 医療安全システムについて



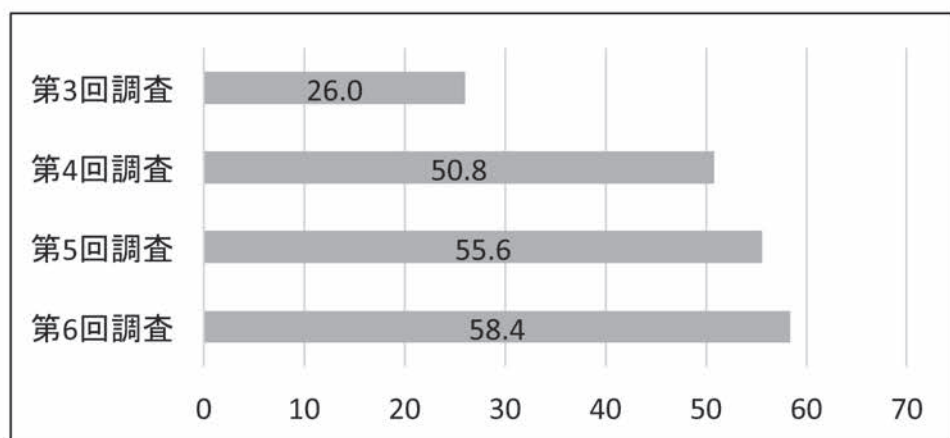
医療安全システムについての項目は、第5次医療法改正に合わせて第2回調査よりアンケート項目に加えました。

第2回調査よりも第3回調査の方が明らかに適正な回答をする者が増えていましたが、その後は、全項目で微増している状況でした。

「ヒヤリ・ハットや医療事故等の事例収集をしている」の項目は第5回からやっと50%を超えたに過ぎないので、会員相互で医療事故を起こさないよう情報の共有に努める必要性を感じました。

「安全管理・感染対策に関わる担当者を定めている」の項目は第5回から約10ポイント増えていました。

Ⅳ. エックス線漏洩検査をしている

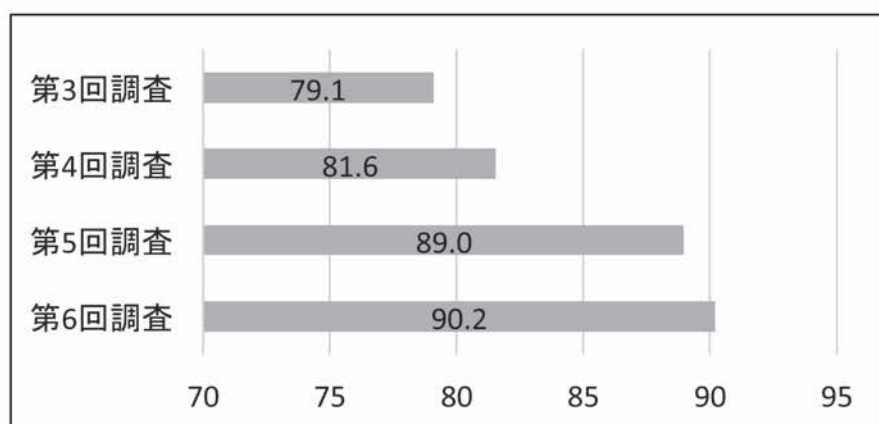


エックス線漏洩検査に関する項目は、保健所の医療監視の対策として、第3回調査よりアンケートに加えました。

第3回調査では、「はい」と回答したのは26.0%に過ぎませんでした。しかし、第6回調査では58.4%と徐々に増加しました。

最近、県歯のサーベイメーターの貸し出しが減っております。引き続き、サーベイメーターをご活用ください。

Ⅴ. 従業員の定期健康診断をしている



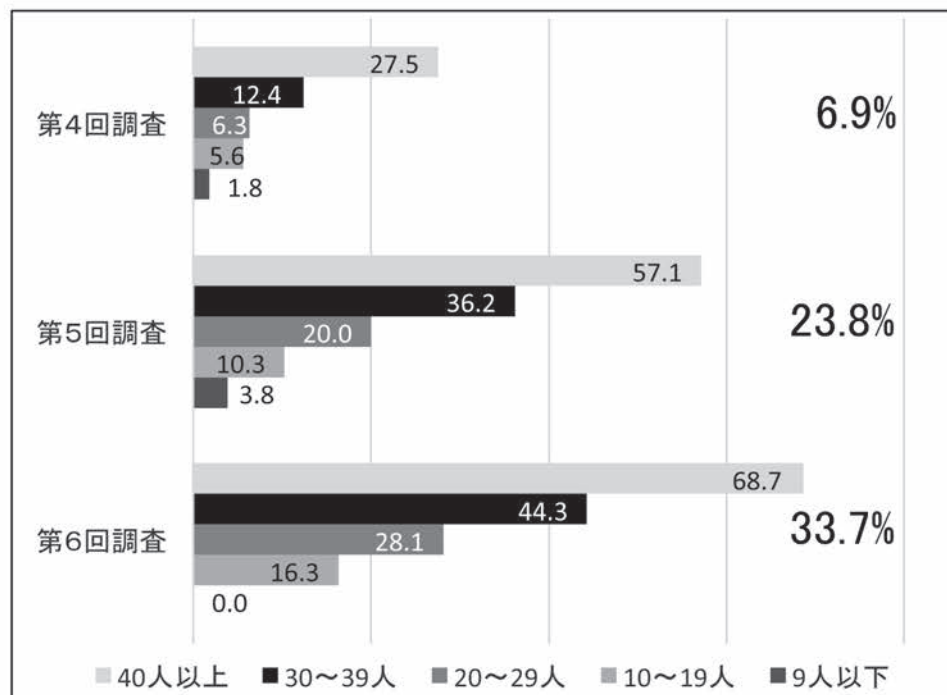
定期健康診断に関する項目も、保健所の医療監視の対策として、第3回調査よりアンケートに加えました。

第3回調査で「はい」と回答したのは79.1%で、第6回調査では90.2%でした。

近年、結核患者が増加傾向にあることから、岡山県においても結核については保健所が重要視しているため、結核の検診結果を報告することになっており、受診率が高いと思われます。

Ⅵ. 歯科外来診療環境体制加算について

1. 歯科外来診療環境体制加算（外来環）を算定しているか （1日平均来院患者数別の分析）



当初、外来環は施設基準のハードルの高さばかりが話題となり、その算定率は伸び悩んだままでした。そこで本当にハードルが高いのか、アンケート結果をもとに採算ラインを探ることを目的に、第4回調査より追加しました。

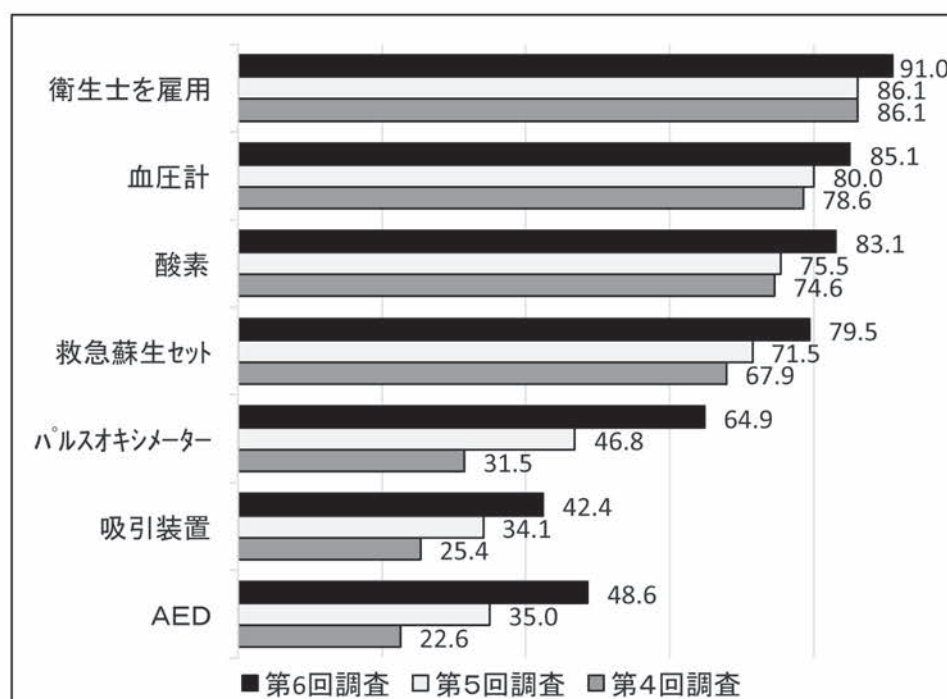
第4回調査では、外来環を算定していると回答したのは69%に過ぎませんでしたが、第6回調査では33.7%と大幅に増加していました。

1日平均来院患者数別にまとめると、第6回調査で、1日来院患者数が40人以上の医院の68.7%が外来環を算定していましたが、来院患者数が少ない医院ほど算定率は少ない結果でした。

1日平均来院患者数9人未満の歯科医院では算定されていませんでした。

2. 外来環の施設基準届出に必要な事項

- ・ 歯科用吸引装置(口腔外バキューム)がある
- ・ 歯科衛生士を雇用している
- ・ 酸素(人工呼吸・酸素吸入用のもの)がある
- ・ パルスオキシメーターがある
- ・ 救急蘇生セット(薬剤を含む)がある
- ・ AEDがある
- ・ 血圧計がある



AED、パルスオキシメーターを購入された先生が多かったようです。

歯科衛生士を雇用、血圧計、酸素、救急蘇生セットについても前回と比べると微増していました。

社会保険部の研修で医管を取り上げたため、パルスオキシメーターの購入が他の機器より増えたのかもしれませんが。

か強診の保険導入で口腔外バキュームについては依然品薄状態のようで、注文したものの納品されていない先生も多いのではないのでしょうか？

か強診の施設基準を満たせば、機器購入の費用対効果は高く、一考の価値があると思われます。

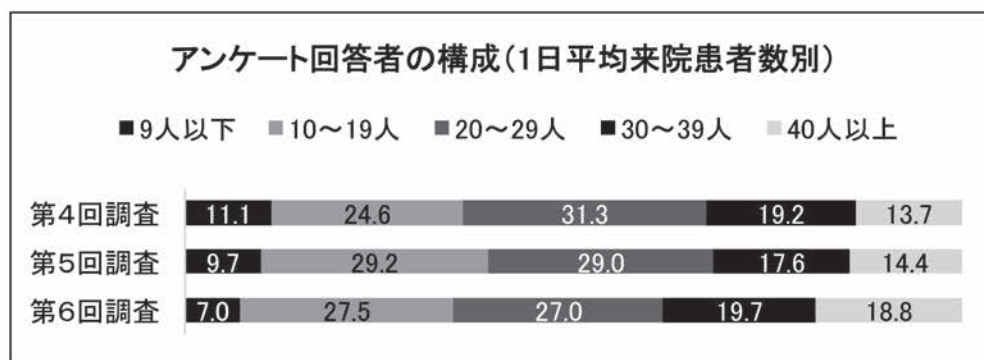
VII. 現在、エアタービンヘッド（ハンドピース）は、何本お持ちですか （1日平均来院患者数別の分析）

患者数別タービン本数	平均（本）
9人以下	5.2
10～19人	7.5
20～29人	10.6
30～39人	13.7
40人以上	21.8
全体平均	12.0

ハンドピースを滅菌するためには相当数の本数が必要と考え、今回所有本数を調べました。1日平均来院患者数が多い歯科医院ほど多くの本数所有されていました。平均所有本数は120本で、最低は1本、最高は100本、中央値は10本でした。

VIII. まとめ

6回の調査により、少しずつではあるものの確実に医療安全に対する意識向上がなされているが、院内感染防止対策の整備が必ずしも十分に進んでいないことが示唆されました。しかし、ハンドピースの滅菌については、二年前の新聞報道のせいか、1日平均来院患者数の多い医療機関ほど劇的に改善していました。第6回の調査では、第5回調査と比べて回収率が16ポイントも下がっていました。2年7か月ぶりの調査であったことが要因の一つと考えられます。



アンケート回答者を1日平均来院患者数別に分析してみると、前回調査よりも今回調査の方が1日平均来院患者数20人未満の医療機関の回答者が4.4ポイント減少し、30人以上来院している医療機関の回答者が6.5ポイント増加していました。

28年6月1日時点の岡山県の外来環届出医療機関数228の内、アンケート回答者は120名であったことを考慮すると、医管、外来環、か強診を届け出た医療機関が積極的にアンケートに回答し、それ以外の医療機関がアンケートに消極的になってきているのではないかと考えられました。

医療機器を整備しないと算定できない項目が増えてきている昨今、高額な機器購入に踏み切れない医療機関にあきらめムードが蔓延しつつあるのかもしれませんが。

医療法の順守、院内感染防止対策の整備には、知識や手間や時間、そして資金が必要です。

医療管理部では、研修会等を企画し、お手伝いをさせていただいておりますが、資金については、医管、外来環、か強診（SPTⅡ、エナメル質初期う蝕処置）を医療安全の補助金と考え活用してはいかがでしょうか。か強診の施設基準を満たせば、費用対効果はかなり高いと考えられます。外来環も導入以来、診療報酬改定の度に増点となっているので早めの導入が効果的と考えられます。

日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会

平成28年10月16日(日)に山口県歯科医師会館にて開催された、日本歯科医療管理学会中国支部総会・学術大会に参加してきました。前日から役員会、懇親会が行われ、中国5県の役員間で活発な意見交換が行われました。総会では、27年度決算と28年度予算並びに事業計画の承認と共に、来年度の大会が鳥取県で開催されることが決定されました。

学術大会では「安心安全な患者本位の歯科医療」をメインテーマに特別講演2題と、中国5県から10題の一般口演が行われました。

特別講演の1題目は歯科領域における感染症の概要と院内感染の予防についての講演でした。スタンダードプリコーションを意識した滅菌消毒の重要性について強調されました。2題目は「顎骨壊死検討委員会ポジションペーパー 2016」を資料としてMRONJの予防について述べられましたが、休薬と予防効果の因果関係は、まだ明らかではないとのことのお話もありました。また、新規抗血液凝固薬（直接トロンビン阻害剤、FXa阻害剤）の特徴について述べられ、半減期が短いことを利用して、午後に抜歯することが望ましいと話されました。

一般口演において、岡山県歯科医師会からは谷 俊彦副委員長が「歯科助手資格認定講習会受講者の声—受講者は何を思い受講しているのか—」と題して、受講者アンケートの結果をもとに、より良い講義を行えるようにスライドやテキストを定期的に作り直していることや、不慣れな講師のリハーサルを行っていることを紹介しました。

中国5県から、各県の医療管理担当者、一般参加の歯科医師等が多数集まり、活発な質問等がフロアから出ており、清水公雄副委員長が、座長として適切に対応されておりました。

二日間にわたり、多くの情報交換をする事が出来ました。これらの内容を、今後の医療管理部の事業に活かしていこうと思います。

(副委員長 城山 博)



谷 副委員長



清水 副委員長

開催予告

平成28年度 歯科医療安全研修会

平成28年度 歯科医療安全研修会を下記の通り開催します。

詳細は会報1月号でお知らせします。

- ☐ 日 時 平成29年2月19日(日) 午前10時～12時30分
- ☐ 場 所 岡山市民会館 大ホール
- ☐ 講 師 S O M P O リスケアマネジメント(株) 橋本 勝 先生
- ☐ 演 題 苦情・クレーム・悪質クレーム対応について
- ☐ 対 象 会員・従業員・歯科医療関係者



岡山女性歯科医の会

..... 「女性のための社保講習会」のご案内

日 時 平成29年3月5日(日) 10時00分～12時30分

場 所 岡山県歯科医師会館 3階 第3会議室

対 象 女性会員

※終了後同会場にて懇親会を予定しております。

参加希望の方はお弁当代1,000円を頂戴致します。

※詳細は先に郵送のご案内文をご確認の上お申し込み下さい。皆様のご参加をお待ちしております。

震災復興支援チャリティー企画

ボウリング大会

日 時 平成29年1月15日(日)
10:00 集合 10:30 開始

場 所 両備ボウル 岡山市北区下石井二丁目10番1号 TEL 086-231-6215

参加費 会員・家族・従業員 3,000円
※参加費は会費徴収口座より引き落としとなります

締 切 平成29年1月10日(火) FAXシートにてお申し込み下さい

ファミリースキー・スノーボードツアー

今年もウインタースポーツの季節がやってまいりました。ファミリースキー、スノーボードツアーを、下記の要領で開催いたします。行き帰りは貸し切りバスでゲームを楽しみながら、また大山では、終日スキー、ボード、雪遊びをご満喫下さい。白銀の世界へレッツゴー！

記

日 時 平成29年1月29日(日)

日 程 7:00 岡山県歯科医師会館 発(6:40集合)
9:40 だいせんホワイトリゾート 着
16:00 だいせんホワイトリゾート 発
18:40 岡山県歯科医師会館 着

場 所 だいせんホワイトリゾート TEL 0859-52-2315

参加費 会員・家族・従業員 3,000円(小学生以下1,000円)
(会費徴収口座より引き落としさせていただきます)
*食事、リフト代等は含まれていませんので各自ご負担下さい。

締 切 平成29年1月17日(火)

*県北からご参加の方は途中停車をいたしますので下記までお問い合わせ下さい。
詳細は後日、参加者にお知らせします。

お問い合わせは 担当・高木宏太(TEL/FAX 086-238-8841)まで

岡山市歯科医師会

岡山市歯科医師会救急蘇生実習講習会 後記



岡山市歯科医師会主催の「AEDを使った救急蘇生実習講習会」が、県歯救急蘇生講習委員の協力を得て平成28年10月25日(火)・26日(水)に5階大ホールで開催されました。会員とスタッフ合わせてそれぞれ30名、40名の参加がありました。午後8時から30分の講義に続き、デモがあり、その後、3～5名のグループに分かれ約50分の実習を行いました。実習では、2015ガイドラインに従い、テンポが1分間に100～120回、深さは成人で5 cm以上6 cm以下とし、術者は腰を落とし安定した姿勢で胸骨の動きを手掌基部で受け止めて、絶え間なく続けるという“質の高い胸骨圧迫”を目指しました。そして、AEDを使った一連の1次救命処置、乳児・小児の心肺蘇生(CPR)、気道異物の除去へと進みました。AEDに関しては、既に教わり手技はわかっているが(診療所での)確認のため、新しい知識を得るためという方が多い

のではないのでしょうか。各インストラクターは受講者に合わせて内容をアレンジして下さったようでした。特に、気道異物除去は人形でないと練習できないので、またいくつかの方法を知っておく必要があるのです。是非体得して頂きたいと思います。

さて、AEDは厚生労働省が2004年の通知で市民による使用を認めたことから普及が進み、以来2013年までの調査結果によれば、AEDが有効とされる「心室細動」に対しAEDが使われなかった場合に比べ命が救われ社会復帰ができた人は約2倍となり、今では年に200人以上になるとの報告がありました。AEDの有効性を実証していますが、胸骨圧迫を併用することにより救命率をさらに高める努力が必要です。

診療時の注意として、水平位での歯科治療中に冠や器具など異物が咽頭へ落下した場合、患者が咳反射で自ら起き上がって吐き出す行為は問題ありませんが、術者が患者を座位にして上体を起こすことは、異物をさらに深部(特に気管)へ落とし込むことになり危険です。静かに顔を横に向け、口腔・咽頭部を観察し異物の確認をしてバキュームなど吸引も併用してそっと取り出すことを試みてください。ハイムリック法は仰臥位で行ってください。もし、除去が難しければ緊急通報し意識がなくなればCPRを行います。その場合、丸椅子などあればチェアの背板の下に置いて補強することで水平位の状態でCPRを行うことができます。歯科医師会の救急蘇生講習会として、歯科治療中の対処法も知っていただければと考えています。

(理事 岡崎 景)



岡山市歯科医師会

研修部・公衆衛生部「食介護おかやま研究会」

第3回 勉強会のご案内

岡山市歯科医師会「食介護おかやま研究会」では、“言語聴覚士、管理栄養士との勉強会”の第3回目を下記の要領で開催いたします。最終回となる今回は、多職種の方がそれぞれの立場から意見を出し合う形で行いたいと思います。どなたでも当日でもご自由に参加していただくことができます。

尚、事前に参加登録できる方は、氏名・職種・所属（団体、勤務先等）・連絡先を明記の上、事務局まで**FAX（086-221-2022）**にてお申し込み下さい。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の方のご参加をお待ちしております。

記

《第3回 勉強会》

日 時：平成29年1月28日(土) 18時

場 所：岡山県歯科医師会館 5階大ホール

岡山市北区石関町1-5 TEL 086-224-1257

内 容：

1. 18時～18時40分 講義と意見交換

『摂食嚥下障害に必要な歯科の基礎知識』

岡山市歯科医師公衆衛生部 参事

歯科医師 角谷 真一 先生

2. 18時45分～20時 意見交換会

『うまく食べられない人にどうかわるか』

岡山旭東病院リハビリテーション課

言語聴覚士 渡邊 薫 先生

社会福祉法人 淳風福祉会 若宮園・若宮老人保健センター

管理栄養士 石井 恭子 先生

岡山県歯科衛生士会 常務理事

歯科衛生士 武田 明美 先生

岡山大学病院スペシャルニーズ歯科センター 助教

歯科医師 村田 尚道 先生

【問合せ先】 岡山市歯科医師会事務局 TEL 086-224-1257

第210回学術臨床放談会のご案内

岡山市歯科医師会では、下記の要領にて講演会を開催いたします。

今回は1日講演となりますが、最新のコンポジットレジン修復について口演とデモ実習を交えた充実した内容となっております。

お忙しいとは存じますが、万障お繰り合わせの上、多数の先生方並びにスタッフの皆様のご参加をお待ちいたしております。

記

日 時：平成29年2月26日(日) 午前10時～午後4時

会 場：岡山県歯科医師会館 5階 大ホール

演 題：「患者に評価されるコンポジットレジン修復
－最新の理論と臨床テクニックの実際－」

講 師：宮崎 真至 先生（日本大学歯学部保存学教室修復学講座教授）

対 象：歯科医師，スタッフ（他地区の方も参加できます）

Information

県内市町村の子ども医療費公費負担制度改正 にかかるお知らせ

◆平成29年1月から、県内の子ども医療費公費負担制度の改正を予定している市町村は下記のとおりですので、お知らせします。

市町村名	現 行	改 正 後
備前市	【助成対象年齢】 〔入院・通院〕中学3年まで	【助成対象年齢】 〔入院・通院〕18歳まで ＊18歳に達した日以後の最初の3月31日まで

【問い合わせ先】

岡山県保健福祉部健康推進課母子・歯科保健班
TEL 086-226-7329

倉敷・児島・玉島・都窪・吉備歯科医師会

平成28年度倉敷市内歯科医師会協議会 訪問歯科セミナー 後記



平成28年10月30日(日)倉敷歯科医師会館にて、午前9時30分から12時まで平成28年度倉敷市内歯科医師会協議会訪問歯科セミナーが開催されました。

現在、歯科訪問健診事業は中国地方では広島市と倉敷市で行われており、倉敷市では実施以来18年を経過しております。また、倉敷市では、介護予防の一環として「認知症初期集中支援チーム」が本年度から立ち上がりました。この取り組み

に市からの要請もあり、市内歯科医師会も協力することになりました。そこで本年度は、認知症と認知機能の低下についてより深く研修することを目的として、この支援チームの中心的立場であり、倉敷市で片山内科クリニックを開業されている片山 禎夫先生をお招きいたしました。倉敷市内歯科医師会協議会会長の近藤 康弘先生の開会の挨拶の後、片山 禎夫先生に「認知機能低下と認知症の違い ～認知症診断・治療の最先端より～」の演題でご講演をいただきました。

日常の診療の中でも、認知機能が低下した方が、徐々にではありますが多くなってきているように見受けられます。そんな中、認知機能の低下した方、さらに認知症の方に接する上で、心の部分も含め病状を理解し接することの大事さをわかりやすくお教えいただくと共に、診断から最新の治療に至るまで幅広くお話していただきました。片山先生曰く「病的物忘れ・認知症とは笑いあえる、新しい人の絆が出来る病気」という最後のスライドで、講演が締めくくられました。質疑応答の後、倉敷市内歯科医師会協議会副会長の川西 三貴先生に閉会の挨拶を頂き、セミナーを終了いたしました。

講演および質疑応答の中で、認知機能の低下した方に対して「周囲の人にありがとうと言える脳のトレーニングが、一番いいと思う」という片山先生のお言葉が、大変印象的でした。

(吉備歯科医師会 宮本和典)

児島歯科医師会

お口の健康フェア2016歯ッピータウン in 児島



児島歯科医師会では、11月13日(日)天満屋ハッピータウン児島店にて、ブランチプロジェクト「お口の健康フェア2016歯ッピータウンin児島」を開催しました。いつものように前夜から会場設置・掲示物などの準備を行いましたが、今年で12回目とあって手慣れたもの。作業は流れるように進み、1時間足らずで準備は終了しました。開催を始めた頃の試行錯誤が嘘のようです。

当日は穏やかな晴天の行楽日和、さらに岡山マラソンの開催とも重なり、来場者の減少が懸念されましたが、ふたを開けてみれば、ご家族連れや中高年の方を中心に地域住民の方々約450名のご来場がありました。中には第1回から毎年欠かさずお越しにいただいている皆勤賞の方もいらっしゃるということです。今回のブースは「フッ素塗布」「唾液検査」「口腔乾燥症検査」「口臭検査」「バルーンアート」「家族の絆プロジェクト」「お口の健診と

相談」などの他、岡山県歯科衛生士会の方々による「健口アンチエイジング」「親子で楽しむパネルシアター」、児島地区愛育委員会の方々による「検診を受けよう！乳がん・肺がん」、児島地区栄養改善協議会の方々による「バランスの良いお弁当づくり」と盛りだくさんで、各ブースとも例年どおりの盛況ぶりでした。特にフッ素塗布のコーナーは、開場と同時に行列ができるほどの人気です。開催を始めたころは、通りがかりの住民の方々も場外から様子をうかがうだけで、なかなかご入場いただけませんでしたが、最近では積極的に健診や各種検査のブースを来訪される方が多く、このイベントも市民権を得た感があります。続けていくことの大切さを改めて思い知らされました。各ブースを廻ってスタンプを集めると電動歯ブラシなどの豪華な景品がもらえる福引きコーナーも好評で、歓声とベルの音でにぎやかに盛り上がっていました。バルーンアート担当の会員はプロ並みにスキルアップしており、ご家族連れの人気を集めていました。

来場者の方々には、イベントを楽しみながら歯科・口腔領域の健康について関心を持っていただける良い機会になったと思います。景品の電動歯ブラシを手に、「これからしっかり歯を磨きます！」と笑顔で帰られる高齢者の方の言葉が強く印象に残っています。また、会員にとっても児島歯科医師会の団結力を再確認できた有意義な一日だったと思います。会員の皆様お疲れさまでした。



(モニター 滝下幸夫)

和気歯科医師会

恒例となった 和気歯科医師会の大型ランチプロジェクトご紹介



2008年までの「おぎゃっと」が諸事情で中止となり、「福祉まつり」が備前市主催で残っていましたが、子供向けの事業も、ということで2009年以降「こども応援フェスタ」と「ふれあい福祉まつり」との同日開催で現在に至っており、今年は11月5日(土)に開催されました。

公衆衛生部の先生方のご指導や岡山県歯科衛生士会の協力で毎年充実してきています。毎回訪れてくれるご家族がいることもうれしく思っています。

各ブースの責任者で構成される実行委員会は、ある意味多職種協働ですが、担当が変わることの多い行政より強い信頼関係が生まれてきています。

また、今年は素晴らしい好天に恵まれ、新しいブースの参加者もあり、多くの参加者が楽しんで帰ってくれたと思います。

和気歯科医師会ブースも毎年新しいアイデアを持ち寄って、負けないように頑張ります。

もちろん、小さなランチプロジェクトも充実させて参ります。



約5分間のYouTube報告をアップロードしておりますのでご覧ください。

<https://youtu.be/XDDOrCTdhog>



こども応援フェスタ2016



こども応援フェスタ long

スマートフォン等のQRコードリーダーをご利用ください。

(会長 岸本 真)

吉備歯科医師会

第11回「吉備路お口の健康まつり」

平成28年10月23日(日)天満屋ハピータウン・リブ総社店において恒例の「吉備路お口の健康まつり」が開催されました。例年どおりの「お口の健康相談」、「虫歯のできやすさチェック(RDテスト)」、「ボクとワタシの指かたづくり(指印象)」、「きみのお口に虫歯菌はいるかな?(位相差顕微鏡)」、「スーパーボールすくい」、「歯医者さんになってみよう! 森の歯科医師体験コーナー(子ども達にTECを仮着セメントで固定してもらう)」に「家族の絆プロジェクト」の各コーナーを設けました。また、今回は岡山県薬剤師会吉備支部との共催により、隣接したブースで「薬と健康の週間」と題して、こども調剤体験、各種測定と健康アドバイス(動作機能チェック、体組成チェック)、お薬よろず相談、薬物乱用防止活動、電子お薬手帳の普及活動が行われました。



当日は岡山県知事選挙日と重なり不安視されましたが、天満屋開店と共に家族連れを中心に多くの来場者に恵まれて、とても活気のある健康まつりとなりました。毎年来場して下さるいわゆる「サポーター」の数も次第に増えてきており、我々の活動が市民にもようやく根付いてきた感じがして大変喜ばしく思いました。会員もほぼ全員参加で、手際よく各ブース内で来場者に歯科に関する啓発活動に汗を



流しました。他支部の先生方のご視察方々来場していただき、誠にありがとうございました。また毎年指印象のコーナーでご協力を賜っている岡山県歯科技工士会吉備支部の方々にもこの場をお借りいたしまして厚く御礼申し上げます。なお本日の来場者数は459名でした。皆様大変お疲れ様でした。また次回も頑張りましょう!

(モニター 亀山達弘)

井原歯科医師会

「平成28年度 井原歯科医師会研修旅行」



平成28年9月18日(日)～19日(月)のシルバーウィーク中に横浜、鎌倉、横須賀へ1泊2日の研修旅行に行ってきました。天候は台風16号の影響で小雨がパラパラと降っていました。18日の早朝に集合し、総勢9名で福山駅から新幹線に乗り込みました。いざ、出発と同時に缶ビールで乾杯！親睦会の始まりです。いつものことですが、朝から新幹線で飲んでいるのは我々だけでした。11時すぎに新横浜駅に到着し、まずはマイクロバスで昼食会場となる「鎌倉山 榎亭（らいてい）」へと向かいました。この榎亭は元々昭和初期に開発された分譲別荘地で、本館は江戸時代に建造された、横浜市戸塚の豪農猪熊家の旧宅を昭和4年に移築改築したものだそうです。ここで1万5千坪の庭園を眺めながら蕎麦をいただきました。蕎麦は質の良い更科系で、コシもあり、喉ごしも良かったのですが、つゆはやや甘めでした。広大な庭園を眺めながらいただく蕎麦は格別でした。次は、鎌倉を代表する高德院の鎌倉大仏を拝観しに行きました。さすがに連休ということもあって、大仏の中に入る行列の長いこと。我々は拝観だけし、次の目的地の鶴岡八幡宮へと向かいました。鶴岡八幡宮は、康平6年(1063)に源頼義が奥州を平定して鎌倉に帰り、源氏の氏神として出陣に際してご加護を祈願した京都の石清水八幡宮を由比ヶ浜辺にお祀りしたのが始まりです。その後は治承4年(1180)に源頼朝が現在の地に遷し、建久2年(1191)には鎌倉幕府の宗社にふさわしく上下両宮を現在の姿に整え、鎌倉の町づくりの中心としたそうです。鎌倉時代の武士や人々、町などに思いを馳せながらお参りして来ました。春は桜、5月は藤、8月には蓮の花が咲き誇り、散策するにも非常によい場所です。そして、今回のメイン？となる横須賀の戦艦「三笠」を見学に横須賀へ。ちなみに私は大学が千葉にあったので横浜・鎌倉あたりは行ったことがあったのですが、横須賀には行ったことがなく、大塚壮一郎先生の「戦艦 三笠が見たい。DeNA戦が見たい」の一

言で、「行ったことないから行ってみよう」ということになり、今回の旅行が企画されました。この「三笠」は当時最新鋭の戦艦で、日露戦争では東郷平八郎が日本海海戦において常に連合艦隊の先頭に立ち、敵艦の集中砲火を浴びながら戦い抜き、対馬沖にてバルチック艦隊を邀撃、歴史的な大勝利に大きく貢献しました。その功績をたたえ、大正15年に記念艦として保存が決まり、現在の場所に固定され保存されています。悔やまれるのは、初日が結構タイトなスケジュールで時間がとれず、ゆっくりと艦内を見て回れなかったことでした。

1日目の観光はこれで終了し、横浜のホテルへと向かいました。そして、夜の晚餐はミシュラン2つ星の「真砂茶寮」という店で懐石料理をいただきました。横浜といえば中華というイメージが強いですが、和食や洋食の美味しい店もたくさんあると思い、ネット検索で苦労して店を選びました。さすがにミシュラン2つ星の店だけあって、上品で繊細な料理を堪能させてくれました。その後、2次会を経てホテルへ帰りました。

2日目は、赤レンガ倉庫へ皆で行った後に、中華街で今はやりのバイキングに舌鼓をうち、自由行動組と野球観戦組に分けられました。私はもちろん野球観戦組で、「横浜DeNA×広島カープ」戦をDeNA側の1塁内野席で観戦しました。野球観戦自体が久しぶりで、球場の熱気に圧倒されました。カープは優勝が決まっていたので消化試合かもしれませんが、DeNAは球団史上初のCS（クライマックスシリーズ）進出がかかった大事な試合。より一層、ファンの応援に熱が入ります。いきなり1回、ロペスの場外への2ランホームランで先制。その後1点を取られるも、6回に横浜の主砲筒香がライト前にタイムリーを放って1点追加。このまま逃げ切り、3-1で勝利。CS進出が決まりました。歴史的瞬間を目撃したのでありました。（ちなみに鈴木勝己先生と私はカープファンです）試合終了後は新横浜へ向かい、皆と合流して帰路につきました。2日間も飲みっぱなしでしたので、私は新幹線では爆睡していたようです。ということで、なんとか親睦を深める旅行を無事終えることができました。

（モニター 三宅秀典）

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

○ 開館予定 × 閉館予定

12月	4日(日)	11日(日)	18日(日)	23日(金・祝)	25日(日)	29日(木)～31日(土)	
	×	×	×	×	×	×	
1月	1日(日)～3日(火)		8日(日)	9日(月・祝)	15日(日)	22日(日)	29日(日)
	×		×	×	×	○	×
						9:30～13:00	

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問合せ下さい。

井原歯科医師会

「はつらつ井原 ふれあいフェスタ」

平成28年10月16日(日)に「はつらつ井原 ふれあいフェスタ」という市主催のイベントに参加しました。井原駅前イベント広場、駅ビルコミュニティーホール、井原保健センター、井原市勤労者体育センターに会場が分かれていて、イベント広場では、模擬店が並び、ステージ上では、大道芸などのアトラクションや歌手によるコンサートなどが行われていました。

我々、井原歯科医師会は勤労者体育センターにて、県歯ランチプロジェクトの一環として毎年、参加しております。

歯科のコーナーでは、歯科相談コーナーを設けて相談を受け付け、希望者には咬合力測定を行ったり、検診を受けたい方はさらに歯科検診を受けていただき、お困りなことや気になっていることを伺い、その場で分かる範囲のことはお話をさせていただきました。また、パネル展示や昨年から導入させていただいた『家族の絆プロジェクト』のコーナーも設けました。そして、今や定番となりました紙芝居と人形劇。

今年は、自分は午前の担当でしたが、やや曇っていたせいが出足は悪く、11時を過ぎた頃から徐々に増えだし、結果、昨年よりも来場者は多かったようです。相談の担当の先生も忙しい中でも丁寧に相談にのられていました。午後からは来場者も例年通りのようでしたが、全体でみると昨年の4割程度の来場者の増加があったようです。会場の場所の変更をしたことにより、来場者も気軽に立ち寄れ、呼び込みもしやすい状況が作れたことで、来場者の増加となったものと思われます。

参加してくださった公衆衛生部の先生方、ありがとうございました。

今後も、市民の皆様に向けた歯科医師会であるように継続していきたいと思います。

(モニター 三宅秀典)



高梁歯科医師会

「高梁市健康福祉のつどい」参加報告

平成28年10月15日(土)高梁総合文化会館で行われた『高梁市健康福祉のつどい』に参加しました。このイベントは高梁市と社会福祉法人高梁市社会福祉協議会の主催で毎年行われ、メインテーマは「心のつながりを大切に支えあい助けあう安心のまちづくり」でした。高梁市歯科医師会もランチプロジェクトの一環として毎年参加していますが、今年も昨年に引き続き“家族の絆プロジェクト”を行いました。昨年好評だった歯科検診と「歯の記録」登録者には東北のご当地グルメが当たるガラポン抽選会を企画



したところ絶え間なく登録希望者が集まり、予定していた100名をクリアしました。今年はこのプロジェクトの趣旨をすでに知っておられた方や昨年も登録された方が再度訪れてくださったりと、認知度がupしていることが感じられました。そのほかにも家族の絆のDVD放映と口腔衛生に関するパネルの展示をおこなったり、歯ブラシ、洗口剤などの歯科用品の配布および歯科相談を行い、口腔ケアへの関心の向上や歯科の悩みの緩和の一助となるよう取り組みました。今年も丸くんの応援はありませんでしたが、盛況のうちにイベントを終えることができました。

(モニター 武並康史)



「釣られる」

津山歯科医師会 牧 優

私は朝日大学の出身で、学生時代はバレーボール部に所属しており、週4回の部活とさらに社会人バレーにも参加させてもらい、バレーボール漬けの日々を送っていました。大学卒業後は岡山大学の大学院に入学し、バレーボールは一切する機会が無くなりましたが、今度は昔からの趣味である釣りをする機会が増えていきました。小学校へ上がる前から父によく釣りに連れて行ってもらっていて、それから30年以上続いている趣味です。溪流から野池、海まで様々な釣りをしてきましたが、今ではもっぱら海へ釣行する事が多くなっています。私はルアー釣りが好きで岡大時代は、仕事帰りに毎日のようにシーバスを狙って旭川や吉井川の河口へ釣りに行っていた事を思い出します。

現在は地元の津山に戻り、毎日釣三昧とはいかなくなりましたが、休日前夜には鳥取や島根によく釣りに出向いています。

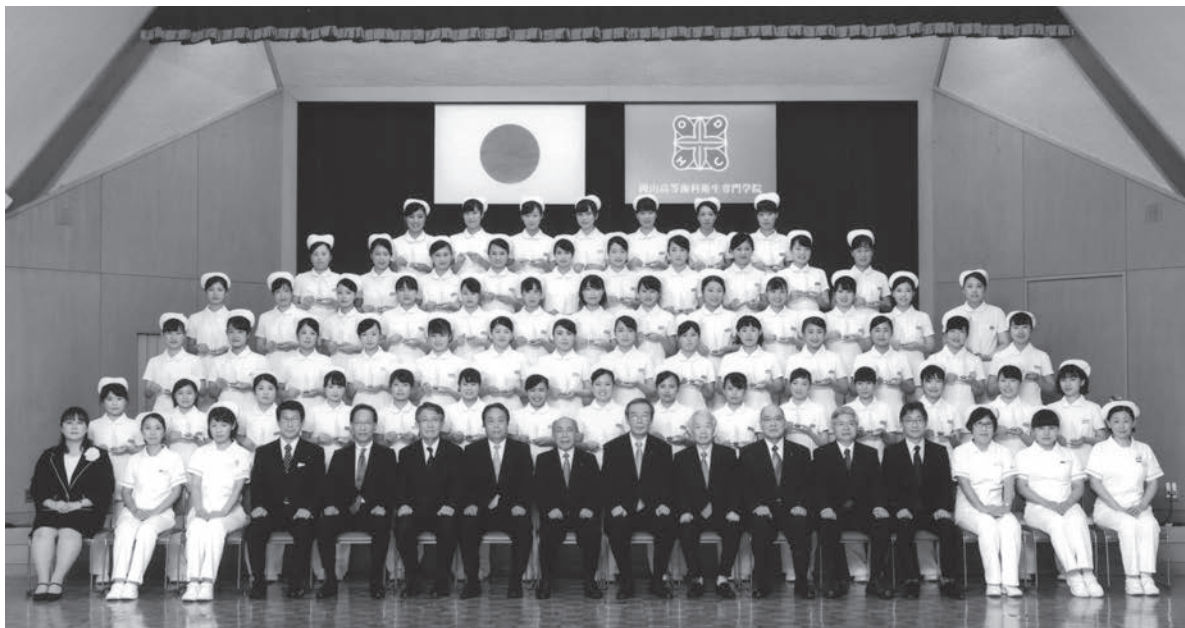
釣り以外にもSUP（ウォータースポーツの一種）、スノーボード、ゴルフなど趣味は多いのですが、私の中で一年中できる唯一の趣味になっています。

この原稿を書いている今の時期は、シーバスやアオリイカのハイシーズンですが、今シーズンは、予定が合わず行けなかったり、行けても天候に恵まれなかったりであまり良い釣果が得られていません……。私は基本的に1人で夜間の釣行が多いのですが、最近私の弟が深夜に釣りの最中に堤防から落下し怪我をする事があったり、鳥取地震が起こったりで、少し恐怖感が出てきて腰が重くなっています。ですが、釣りに行けなくても釣り具店は近くにあるので、ふらっと行っただけで釣り具メーカーに釣られて、新しいルアーや釣り具が増えていっています。また最近では、子供も私が釣りを始めた頃の年齢になり、子供も一緒にのんびりした釣りを楽しむ事も増えてきています。釣りは、ストイックにもゆるくもできるので、自分にとってちょうどいい趣味だとつくづく感じています。これからも、いつか釣れるであろう大物を夢見ながら、懲りずに釣り具メーカーに釣られていこうと思います。



次回は 西岡 良浩 先生（津山歯科医師会）をご紹介します。

第36回 戴 帽 式



朝夕は暑さも和らぎ秋めいてきた9月17日(土)、第36回戴帽式が岡山県歯科医師会館5階大ホールにて挙行されました。

藤井龍平学院長を始め、学院講師、専任教員、1年生、そして保護者の方々が拍手で迎える中、戴帽の許可を受ける58期2年生59名が緊張の面持ちで入場しました。



学院長より学生一人ひとりがハイジニストキャップを受け、ろうそくに灯を灯し、厳かな雰囲気の中、戴帽の儀が執り行われました。

臨床の場に臨むにあたり、2年生は全員で「歯科衛生士の誓い」を唱し、藤井学院長より「歯科医療人としてのアイデンティティは、自分で問題点を見つけ、問題点を解決する能力を身につけ、それを探求し実践していく、これらの積み重ねによって構築される。また、他職種とのチームワークを大切にし、自身に厳しい倫理観を持ち、専門的知識、技術について日々研鑽を積む必要がある。我が国には情緒豊かな思いやりの心、礼に始まり礼に終わるという様式美というものがあり、これらを合わせて人は品格を表すと言われるが、本学院の学生として誇りと気概を持ち、品格を持って臨地・臨床実習に臨んでもらいたい。そして、現場力を身につけ、歯科医療人として更に大きく成長することを期待している」との訓示をいただきました。

続いて、学生代表が「初心を忘れず、向上心を持ち、何事にも積極的に取り組み、社会に貢献できる歯科衛生士になれるよう努力します」と臨床の場に臨む決意「誓いの言葉」を述べ、学生達は臨地・臨床実習に向けての自覚と覚悟を新たにしていました。

10月4日(火)より臨地・臨床実習が開始されます。臨床実習医院、会員の先生方には、学生への厳しく且つ温かいご指導をお願い致します。

(教務担当講師 山口 威)

第2回 県内同窓会・校友会連絡協議会

平成28年10月29日(土)午後7時よりホテルグランヴィア岡山に於いて標記協議会及び懇親会が開催されました。

1. 開 会 大阪歯科大学岡山県同窓会 会長 松三 洋夫

2. 来賓挨拶 岡山県歯科医師会 会長 酒井 昭則

＜要旨＞ “人は故郷を捨てても、故郷は人を捨てない”という言葉がありますが、私は、同窓会・校友会というものは、卒業生にとって心の拠りどころ、故郷であると思います。それぞれの同窓会・校友会で、より良いものを目指して頑張っておられると思いますが、この協議会を通して、それぞれの個性を尊重し、刺激し合い、吸収し、さらに発展される事を願います。

3. 出席者紹介

4. 議長選出 松三 大阪歯科大学岡山県同窓会会長

5. 協 議

A) 県内同窓会・校友会連絡協議会規則について

- 承認

B) 若い同窓会会員の出席率を高める魅力ある同窓会作りについて

- それぞれの同窓会・校友会の取組みを発表してもらい、参考にしていただいた。

C) 現役を勇退された会員について「一定年齢以降の会費の払い方」、「会員資格について」、「終身会員・免除会員の規定」等について

- 各同窓会・校友会の現状を報告してもらったが、かなりの同窓会で規定はまだ無く、今後の課題となっていた。とりまとめて各会に配布予定。

D) 平成29年度全日本歯科学学生総合体育大会 岡山開催について

- ほとんどの同窓会・校友会とも関与していない様子。情報があれば教えてほしい。

E) 次期当番校について

- 50人以上の会員数のある同窓会・校友会13校で、現会員数の多い順で1年毎に当番していただくことでまとめ、次期は岡山大学歯学部同窓会岡山県支部にお願いすることとなった。

F) その他

6. 懇 親 会

7. 閉 会 岡山大学歯学部同窓会岡山県支部 支部長 中村 文昭



(大阪歯科大学岡山県同窓会 石井源久)

新入会の正会員の先生を紹介する新コーナー

新人です…よろしくお願いします。

たけ うち ひろ のぶ
武内 博信



岡山市歯科医師会

たけうち歯科

〒700-0976 岡山市北区辰巳7-109 エスコパークヒルズ問屋町1F

TEL (086) 230-7700 FAX (086) 230-7700

生年月日 昭和48年2月2日 (43歳)

出身大学 鹿児島大学歯学部

経歴・職歴

平成15年3月 鹿児島大学歯学部卒業

4月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科入学

平成19年3月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科卒業

4月 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 助教採用

平成27年12月 鹿児島大学医歯学総合研究科退職

平成28年10月 たけうち歯科開院

現在に至る

入会日

平成28年10月1日

趣味

旅行

抱負

これまでの経験を生かし、さらに日々精進することで、地域歯科医療に貢献していきたいと思っています。

今後とも宜しくお願い致します。

いとう みちこ
伊藤 美知子



勝英歯科医師会

いとう歯科クリニック

〒707-0504 英田郡西栗倉村長尾1026-4

TEL (0868) 75-3910 FAX (0868) 75-3910

生年月日 昭和48年7月5日 (43歳)

出身大学 岡山大学歯学部

経歴・職歴

平成10年3月 岡山大学歯学部卒業

4月 鳥取大学医学部歯科口腔外科にて研修

平成11年8月 鳥取県、京都府 開業医勤務

平成28年10月 いとう歯科クリニック開業

現在に至る

入会日

平成28年10月1日

趣味

音楽鑑賞

抱負

地域に根付いた歯科医療を行いたいと思います。

どうぞ皆様のご指導を賜りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

会 員 異 動

10月末日現在 正会員数1,028名

◎新入会員（詳細は新入会員の紹介のページで）

武内 博信 正会員 岡山市 P15
伊藤美知子 正会員 勝 英 P59

◎番号の削除

杉山 広治 正会員 P 56 高梁
[削除] (自) 0867-27-2021

◎診療所の移転・地区の異動

大月 浩 正会員

(P = 会員名簿のページ)

[新] 倉敷歯科医師会 P30

〒710-0133 倉敷市藤戸町藤戸1394-1

おおつき歯科クリニック

TEL (086) 697-6028 FAX (086) 697-6082

[旧] 児島歯科医師会 P35

〒709-1213 岡山市南区彦崎2801-4

おおつき歯科クリニック

TEL (086) 363-9080 FAX (086) 363-9080

年末年始の休館のお知らせ

平成28年12月29日(木) ～ 平成29年 1 月3日(火)

上記期間中、本会会館を休館させていただきます。

大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご留意下さいますようお願い致します。

こちら編集室

松
尾

「隣の奥さんの一言」

純一 早くも12月、この一年間で心に最も強く残っている一言は…。うちには桃の木があります。木で熟れた甘い桃を食べるためです。去年は長雨と台風でおいしい桃は食べられませんでした。期待した今年は害虫で全滅。「もう桃作りは止めてしまおうか」ガラスのような弱い心は今にも折れてしまいそうでした。様子を見ていた隣の奥さんが一言「頑張って続けると来年はきっといいことがありますよ」ととても有り難い言葉でした。来年は甘い桃を食べよう。皆様も来年は必ず今年よりもいい年がきます。頑張ってみてください。

12月の収納金

1. 本 会

- (1) 診療報酬割会費（社保，国保 9 月診療の窓口分を含む総診療費の $\frac{2.8}{1000}$ を控除）
 (2) 共済事業部会新共済費（後期） 15,000円

2. 全国歯科医師国保組合

- (1) 収入割，均等割保険料調定額
 (2) 収入割保険料（平成27年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$ ）

3. 日本歯科医師会

- (1) 年金保険料（1 月分）
 (2) 福祉共済保険料（1 月分）

10月 会の動き

1 日	編集委員会（集稿） 社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 新入会員社保研修会 平成28年度中国・四国地区歯科医師会連 合会役員連絡協議会，表彰式，懇親会 （香川）	9 日	理事旅行（熊本方面）～ 10日 平成28年度災害歯科コーディネーター （災害歯科保健医療・身元確認）研修 会（香川）
2 日	平成28年度中国・四国地区歯科医師会連 合会分科会（広報・医療管理） 平成28年度近畿・中国・四国口腔衛生学 会幹事会・総会	10日	熊本県歯科医師会長と面会（義援金持参）
3 日	公衆衛生部正副委員長会	11日	学術部正・副委員長会 総務部調査事業部会小委員会
4 日	社保研修会 平成28年度健やか親子21全国大会（母子 保健家族計画全国大会）	12日	支払基金幹事会 医療管理部 正・副委員長会
5 日	日学歯 公益法人に向けた諸問題検証臨 時委員会	13日	理事会 常務理事会 編集委員会（二校） 社保小委員会 第1回学校保健推進協議会 東日本・熊本地震 義援金持参（山陽新 聞社）
6 日	中国地区口腔公衆衛生協議会（鳥取） 「日歯会長予備選挙」選挙人抽選会 編集委員会（初校）	15日	おぎゃっと21（倉敷会場） 日本歯科医療管理学会中国支部第2回役 員会，懇親会（山口） 岡山県難聴者協会バザー （～ 16日 岡山刑務所）
8 日	岡山県医師会「地域包括ケア部会」委員会		

	岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会講師 打合せ	22日	日本解剖学会第71回中国・四国支部学術 大会（～23日）
	テレビせとうち収録チェック	24日	学術部2015ガイドライン説明会
	学院 推薦入試B	25日	岡山市歯科医師会救急蘇生講習会 （～26日）
16日	岡山県歯科医師会秋季歯科医学大会 日本歯科医療管理学会中国支部総会・学 術大会（山口）		岡山市民会館打合せ
17日	平成28年度社会保険指導者研修会 医療審議会（医療法人部会）	26日	中国地方社会保険医療協議会岡山部会 平成28年度岡山県四師会懇談会
18日	学院 推薦入試B可否判定委員会	27日	理事会 広島国税局管内税務指導者協議会（広島） 愛育委員会連合会理事会（家族の絆説明）
19日	総務部調査事業部会委員会	29日	第2回県内同窓会・校友会連絡協議会
20日	理事会 編集委員会（終校） 岡山県歯科保健対策協議会 中国四国厚生局指導総括管理官と面会 学院 岡山県岡山南支援学校実習	30日	医療事故調査制度研修会（大阪）
21日	日本歯科医学会総会（～23日 福岡）	31日	社会保険部小委員会 公衆衛生部小委員会（学校） 学術部正・副委員長会 岡山大学学都基金発起人会

12月・1月 本会の予定

12月1日	理事会 編集委員会（集稿） 地区社保講習会〔津山〕		（那覇市）
2日	国保連合会理事会 本会学院 一般入試A日程可否発表	10日	社保 審査・検討小委員会 社会保険部検討委員会 本会・関連団体役員合同懇談会 第37回全国歯科保健大会（宜野湾市）
3日	大阪歯科大学岡山県同窓会平成28年度 懇親会	12日	岡山大学歯学部教授会2016年度忘年会 地区社保講習会〔倉敷〕
4日	岡山県歯科医師会ICLSコース	14日	地区社保講習会〔瀬戸内市〕
5日	地区社保講習会〔児島〕	15日	理事会 編集委員会（二校） 選挙管理委員会 地区社保講習会〔勝英〕
7日	医療管理部小委員会 岡山市歯科医師会忘年会 日学歯 公益法人に向けた諸問題検証 臨時委員会	17日	都窪歯科医師会忘年会兼健康フェア慰 労会
8日	理事会 編集委員会（初校） 岡山産業保健総合支援センター運営協 議会	19日	日学歯会長選挙打合せ会
9日	第37回全国歯科保健大会会長招宴	21日	編集委員会（終校） 医療管理部 正・副委員長会 岡山県歯科医師会シミュレーションコース

22日 理事会

1月 4日 編集委員会（集稿）

5日 理事会

12日 理事会

編集委員会（初校）

岡山県糖尿病医療連携体制検討会議、

岡山県糖尿病対策専門会議

14日 神奈川歯科大学同窓会岡山県支部社保
講習会

18日 医療管理部 正・副委員長会

19日 理事会

編集委員会（二校）

22日 平成28年度歯科医師認知症対応力向上
研修会

23日 編集委員会（終校）

25日 平成28年度都道府県歯科医師会地域保
健・産業保健・介護保険担当理事連
絡協議会

26日 理事会

12月・1月 地区歯科医師会の予定

12月 1日 岡山市 三役会

津山 定例会

2日 児島 理事会

4日 吉備 ボウリング同好会第155回例
会、忘年会

5日 児島 社保講習会

7日 岡山市 忘年会

津山 理事会、忘年会

真庭 理事会

8日 玉島 理事会

9日 岡山市 理事会

10日 吉備 平成28年度日本歯科医師会会
長表彰（沖縄）

13日 岡山市 口腔がん検診研修会

新見 理事会

14日 玉野市 理事会

瀬戸内市 社保講習会

15日 勝英 定例会、社保講習会

16日 倉敷 定例理事会

17日 都窪 定例会、忘年会

21日 岡山市 理事会

22日 吉備 理事会、忘年会

1月 5日 津山 定例会、新年互礼会

6日 岡山市 三役会

8日 吉備 親睦旅行（熊本方面 ～9日）

10日 新見 理事会

12日 玉島 理事会

13日 岡山市 理事会

児島 理事会

19日 倉敷 医療管理セミナー

真庭 例会、新年会

20日 都窪 理事会

21日 御津 新年会

吉備 新年会

25日 津山 理事会

27日 岡山市 理事会

倉敷 定例理事会

28日 岡山市 「食介護おかやま研究会」第3
回勉強会

倉敷 麻雀大会

玉野市 臨時総会、新年会

瀬戸内市 親睦旅行、新年会（～29日）

29日 倉敷 障がい者歯科診療（実習付き）
トレーニングセミナー

リンケージDHフォーラム 2017

ー リンケージDHアカデミー症例発表会 ー

土屋和子先生 特別講演

『あなたの一言が患者さんの人生を変える』
～理解しておきたい身体・伝えたい口腔と慢性疾患～



株式会社 Smile-Care 代表

土屋和子 先生

1977 年 歯科衛生士 免許取得
神戸国際デンタル・
カミムラ歯科医院 勤務
1981 年 Dr.Raymond.L.Kim's office (LA)
にて アシスタント勤務・研修
1982 年～ フリーランス体制にて、
数多くの診療室に勤務
1999 年～ 「ウエマツ歯科医院」二子玉川
「土屋歯科クリニック&work's」勤務
2007 年 株式会社 スマイル・ケア設立
2011 年 全米NLP協会公認トレーナー
LABプロフィール®認定トレーナー
デンタルNLP主宰

土屋仁奈先生 特別講演

『たった 1 時間で知る！患者さんとの会話のコツ』
～苦手意識を無くし、より楽にコミュニケーションを
取るために～

一般社団法人
日本歯科医療人育成協会 代表

土屋仁奈 先生

言語と行動の分析により、「相手に伝わりやすい言葉の選択」を可能にする LAB
プロフィールのトレーニングを、2012 年
にカナダにて受け、トレーナー・コンサル
タントとして認定を受ける。2015 年、最上
位資格であるマスターコンサルタントの
認定を受ける。現在、スマイル・ケアにて
LAB プロファイル講師を務め、トレーナ
ーの育成や、各セミナーの企画・運営を
行う。



症例発表会（リンケージDHアカデミー修了生 8 名による）※順不同

さながわ歯科クリニック(岡山県)	岸 祐美 (1 期生)	なかの歯科クリニック(岡山県)	西 真菜美 (3 期生)
とよはま歯科(岡山県)	岩戸 彩香 (2 期生)	ささき歯科クリニック(広島県)	高木 みづか (4 期生)
はなみずき歯科医院(広島県)	中尾 由香 (2 期生)	歯科 EM デンタルクリニック(広島県)	瀬里 友実 (5 期生)
あかまつデンタル(岡山県)	土田 恵理子 (3 期生)	よしだ歯科(大阪府)	馬場 逸美 (5 期生)

日 時

2017/1/29 (日) 9:30～17:30

会 場

倉敷アイビースクエア 岡山県倉敷市本町 7-2 TEL:086-422-0011

受 講 料

一 般 ￥ 3,780 (消費税・昼食代含む)

セミナー会員医院及び これまでの
DHアカデミー修了生(1～5 期生) ￥ 3,240 (消費税・昼食代含む)

お申込み

ホームページまたは下記の受講申込書にご記入の上 FAX にてお申込みいただき下記の口座に1月 16 日までにお振込みください。
尚、ご入金をもって受付完了とさせていただきます。また受講料の返金は致しかねますのでご了承ください。

《 お振り込み先 》

お振込先金融機関	口座番号	名 義
中国銀行 倉敷駅前支店	普通 2107071	カ リンケージ フォーラム

※誠に恐れ入りますが振込手数料はご負担ください。※振込控えをもって領収書に代えさせていただきます。

お問合せ

株式会社リンケージ藤波 本社 TEL (086)420-0001 <http://www.f-linkage.com/> (詳細やお申込み)

主 催

株式会社 リンケージ藤波
本 社 〒710-0026 岡山県倉敷市加須山 881-2
広島営業所 〒730-0047 広島県広島市中区平野町 1-15

お申込み FAX 086-428-8899

※ご記入いただいたお申込み情報は適切、厳重に管理いたします。

2017/1/29(日) 9:30～17:30 倉敷アイビースクエア

リンケージDHフォーラム 2017 ーリンケージDHアカデミー症例発表会ー

受講お申込書

歯科医院名	医院住所 〒	ー
参加者お名前(全員)	医院 TEL ()	ー
	医院 FAX ()	ー
	お申込区分(✓をお願いします) ☐ 一般 ☐ セミナー会員医院及び修了生	

株式会社モスト岡山は、 MS岡山株式会社 に変わりました。

株式会社モスト岡山は平成28年5月1日に、新しくMS岡山株式会社として生まれ変わりました。
今後は、国内最大級の保険・金融グループ「MS&ADインシュアランスグループ」の一員として、
今まで以上に充実した保険商品と質の高いサービスをご提供いたします。



《MS岡山の主要商品》
普段の生活から歯科経営に至るまで
様々な「心配」や「不安」を解決します！
お気軽にご相談ください！



損害保険		生命保険
医師賠償責任保険	所得保障保険	医療保険
自動車保険※	海外旅行保険	がん保険
地震・火災保険※	傷害保険	収入保障保険
ゴルファー保険※	積立保険	個人年金保険
※各種集団保険制度あり	など	など



立ちどまらない保険。

MS&AD MS&ADインシュアランスグループ

MS岡山株式会社

〒700-8660 岡山県岡山市北区幸町8-22

三井住友海上岡山ビル5階

[TEL] 086-221-2561

[FAX] 086-221-2580

[E-mail] info@ms-okayama.co.jp

[URL] <https://shop.smtg.jp/public/seminar/view/164>

損害保険・生命保険の総合コンサルタント



THE



Sampo Japan
Nipponkoa

所得補償保険・自動車保険・火災保険
生命保険等 先生方一人一人にあった
アドバイス・提案をさせていただきます。

損害保険主力商品 (引受保険会社: 損害保険ジャパン日本興亜(株))

- ・岡山県歯科医師会団体所得補償保険 (団体割引30%)
- ・岡山県歯科医師会 新・団体医療保険 (がん補償プラン・入院補償プラン) (団体割引30%)
- ・個人用自動車保険 (THEクルマの保険)・火災保険・傷害保険・その他損害保険全般

*自動車保険・火災保険につきましては、岡山県歯科医師会へ登録の口座から引き去りの
集団扱制度をご利用いただけます。

(その場合は、集団扱一括払による割引により保険料が通常より5%割引になります。)

(集団扱契約としてご契約いただけるのは、保険契約者および被保険者が引受保険会社の条件を満たす場合のみとなります。
詳細については取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください)



生命保険主力商品 (損保ジャパン日本興亜ひまわり生命(株))

- 医療保険『新・健康のお守り』(医療保険(2014))
- がん保険『勇気のお守り』(がん保険(2010)BII型)

このご案内は概要です。損害保険・生命保険ともに詳細については、ご連絡くださいましたらご説明させていただきます。

〈取扱代理店〉株式会社ジャパン保険 岡山

大正6年創業 代表取締役 木口昌則 代表取締役会長 江見昌造
森 稔也

〒700-0913 岡山市北区大供1-2-10 損害保険ジャパン日本興亜岡山ビル 5階

TEL 086-231-2840 (代表) FAX 086-231-2890

URL <http://www.sjnk-ag.com/a/y-oag/> E-MAIL office@y-oag.com

引受保険会社 損害保険ジャパン日本興亜(株) 他 (SJNK16-01670, 2016.05.10)

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯 田 歯 科 商 店	(有) イ ワ サ キ 歯 材
(合) オ プ テ イ	(有) 吉 川 歯 科 商 店
ク ロ ズ ミ	(有) 三 和 歯 科 材 料
(有) 志 茂 歯 科 材 料 店	(有) 鈴 木 歯 科 商 店
(株) ト ミ ヤ 岡山支店	ナカヤマデンタルオフィス
(株) マルミ 歯科商店 岡山支店	(株) 三 宅 歯 科 商 店
三 宅 歯 科 商 店 東 店	守 屋 歯 科 商 店
(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波	

もんげー
岡山!

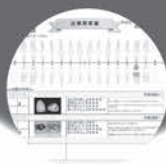
親しまれ愛されて39年

お客さまの笑顔、お客さまの満足が私たちの喜び・・・

予約管理・メール配信
[予約管理システム]
[お知らせくん]



iPadで
自費治療見積
[i-DS自費プランナー]



レントゲン・
口腔写真をiPadで
[i-DSビジュアルPro]



介護保険請求
連携システム
[介護DS]



世界のセキュアDB

HiRDB

指静脈生体認証



ハイセキュリティ・ハイクオリティ

電子カルテ連携
視診・歯周
[i-DS検査]



着信時
顧客情報表示
[CTIシステム]



ハイデンタルスピリット
HiDental Spirit®
XR-Vi

iPadで
歯科医療現場を変える

iPadで電子カルテを
思いのまま操作
[リモートくん]



保険証自動読み取り
カルテ連動
[よみとりくん]



患者さまとの
コミュニケーションを共有
[i-DSアシスタントPro]



iPadによる問診票
簡単入力を実現
[i-DS問診]



※iPadはApple Inc.の登録商標です。
※当社は製品は改修権限に該当しません。
※HiRDBは（株）日立製作所の登録商標です。
※もんげー岡山（のロゴマーク）は岡山県の利用規約に基づいて使用しています。

歯科医療業界に新風！電子カルテシステムの研究開発・販売・サポート

日立特約店

THS
TOWA HI SYSTEM CO., LTD.

東和ノハイシステム株式会社

本社

〒700-0971 岡山市北区野田3丁目12-33

TEL.086-243-3003

FAX.086-243-6838

E-mail ths-info@towa-hi-sys.co.jp

<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

東和ハイ

検索

営業サポート拠点

大阪営業所 ☎06-6225-3358
神戸営業所 ☎078-291-8771
姫路営業所 ☎079-283-2601
広島営業所 ☎082-502-7580
福山営業所 ☎084-926-3118
鳥取営業所 ☎0857-23-1468
島根営業所 ☎0852-28-5130
山口営業所 ☎0834-32-1848
愛媛営業所 ☎089-932-5868

高松営業所 ☎087-802-0577
高知営業所 ☎088-855-7633
福岡営業所 ☎092-473-5020
北九州営業所 ☎093-583-3758
長崎営業所 ☎095-822-2758
熊本営業所 ☎096-386-5546
大分営業所 ☎097-538-8858
鹿児島営業所 ☎099-226-1238
沖縄営業所 ☎098-866-2426

平成28年12月1日発行（毎月1日発行）
昭和42年4月3日 第三種郵便物認可

岡歯会報

12月号

通巻第八三九号

定価一〇〇円

編集人 黒瀬 哲也

発行人 酒井 昭則

発行所

岡山市北区石関町一丁目五番五号
一般社団法人 岡山県歯科医師会（購読料は年会費に含まれる）

